

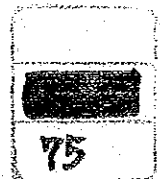
医74-34 (124)



ヴェトナム国新チョーライ病院
開院前技術協力のための専門家派遣
報告書

昭和50年2月

国際協力事業団



医74-34 (124)

ヴェトナム国新チョーライ病院
開院前技術協力のための専門家派遣
報告書

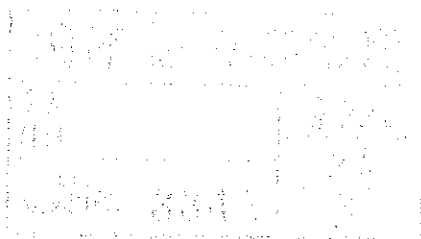
JICA LIBRARY



1042452[1]

昭和50年2月

国際協力事業団



國際協力事業団	
受入 月日 '84. 8. 24	123
登録No. 13775	98
	MC

目 次

第 1 部

1. 専門家派遣に至る経緯	1
1) 背景概略	1
2) 本件専門家派遣	1
2. 専門家派遣実施	2
1) 専門家氏名	2
2) 派遣日程	2
3) 派遣目的及び指導分野	2
3. ヴィエトナム国新チョーライ病院運営管理及び無償供与機材据付検収指導報告	3
1) 新チョーライ病院と地域医療など	4
2) チョーライ病院のAutonomous化について	4
3) 新病院の開院について	5
4) 病院組織とS. O. P.	5
5) 人的配置について	6
6) 厚生省予算と病院経費	6
7) ヴィエトナム側2.5億ピアスタ予算の執行について	7
8) 運営費資金協力の用途について	8
9) 病院の設備及び機材の保守管理について	8
10) 第1次及び第2次無償供与機材の据付け状況及び病院内家具、備品汙器について	9
11) 新病院開院の実際の見通しについて	10
12) 今後の問題点	11
別添資料	13
4. ヴィエトナム国新チョーライ病院放射線部門無償供与機材据付検収指導報告	49

第 2 部

1. 本件専門家派遣に至る経緯	5 5
2. 専門家派遣実施	5 5
1) 専門家氏名	5 5
2) 派遣期間	5 5
3. ヴィエトナム国新チャライ病院運営管理及び無償供与機材据付検収指導報告	5 7
1) 日程並びに指導概要	5 8
2) 検収状況	6 1
3) 運営上の問題点	6 1
4) おわりに	6 3

ヴェトナム国新チョーライ病院開院前
技術協力のための専門家派遣報告書

第 1 部

1. 専門家派遣に至る経緯

1) 背景概略

ヴェトナム・チョーライ病院に対するわが国の無償協力は、同病院脳外科部門に対する協力（昭和41年度開始）を契機として、同病院の全面改築が企画され（昭和46年度着工改築、総工費約45億円）、新病院建物は、去る8月19日竣工し、ヴェトナム政府に引渡された。

また、これら不動産供与とあわせ同病院に対する無償協力の一環として同病院設備機材、医療機材等の供与（約8億4千万円）もなされた。

その後、新病院は上記供与機材据付けを始め、今年3月の正式開院を目前に新病院の組織、運営管理体制等のいわゆる開院前の準備が愈々本格的に取り組まれる段階にきている。

一方、わが国の協力による全面改築後の新病院における運営管理問題については、病院建築と併行して検討されてきたが、昭和48年10月、新チョーライ病院運営管理問題に関する調査団（団長 日大医学部竹内教授）の調査結果をもとに、わが国としては、同病院の運営管理に必要な範囲で一定の資金協力（運営費）及び技術協力を実施する方針が決定された。

この方針に従い本件協力のため外務省に大臣の諮問機関として「チョーライ病院協力委員会」（以下委員会）が設けられ、また技術協力に関しては去る48年度末技術協力予備調査団を現地に派遣し、新チョーライ病院協力に係る技術協力に関し、予備的調査を行って来た。

他方、本件協力に関した以上のような動きの中で、本件協力事業を実施していく関係機関等の間において、新チョーライ病院協力に対するわが方の基本的方針等が必ずしも十分に明確化されているとは云えず、従って本件協力の重要な柱となる病院運営管理技術協力に関してもその具体的実施方針等が、充分明確になっていないと懸念される点が残っていると考えられた。

このような状態においては、技術協力事業実施体制についても、例えば外務省と当事業団との関係において事業実施上の業務分担とその業務委託内容、あるいはそれぞれの責任の所在等が不明確のままであり、事態の推移によっては本件協力のうち技術協力の実施を担当する当事業団としても責任ある体制で効率的な業務遂行を行えなくなる恐れも考えられ、さらに新チョーライ病院協力事業そのものの効率的な遂行と協力の成果が期待しえなくなる可能性も予測された。このため当事業団としても上記懸念がないよう、また効率的な協力事業の遂行と効果的な協力が実現されるよう、内部的に「新チョーライ病院協力連絡協議会」を設け（昨年6月）、内部関係者を中心に本件協力に係る諸問題につき、数次に亘る検討を重ねて来た。

なお、上記連絡協議会の場において関係者間で一致して提起された諸問題のうち最も重要な数点については、これを要望書の形で外務省経済協力局長あて理事長名（旧海外技術協力事業団）で提出した。

2) 本件専門家派遣

しかし、上記1)のような背景に拘わらず、本件協力事業の現実をみた場合、新病院開院前の準備に際し、新病棟への円滑なる移行と開院後の効率的な運営を図るため、さらにはわが国の新チ

ョーライ病院協力の将来の効果的实施を期するため、新病院移行に係る諸問題や開院前の準備の問題等につき、現地ヴィエトナム厚生省及びチョーライ病院当局に対し、指導助言する技術協力指導専門家の派遣が緊急に必要と認められた。また、無償協力による供与機材の据付けについても、前記「委員会」常任委員会の助言をうけた外務省が、現地における据付けに日本人専門家を立合せ、またヴィ側の検収指導を行いたいという強い意向を持っていた。この点については本来外務省経済協力第二課ベースの業務に関連するものではあつたが、新病院機材に關した将来の技術的トラブル発生を未然に防ぐという観点からも、無償供与による医療機材であつてもその据付けの時点で技術協力の立場から充分手段を尽くしておくことは必要かつ重要なことと考えられた。

以上のような問題を考慮し、前記外務省に対する当事業団よりの要望書に云う基本的課題等については未だ充分明確にされていなかった段階ではあつたが、上記で指摘したように本件協力実施にかかる差し迫つた問題もあつたので、新チョーライ病院開院準備段階における運営管理面及び無償供与機材検収指導のための技術協力専門家派遣を実施することとなつた。

以下略

2. 専門家派遣実施

本件専門家派遣については次のように実施した。

1) 専門家氏名

藤井寅夫(山梨県上野原町立病院長)
中村晃(日本大学医学部病院管理教室)
佐々木竹利(日大板橋病院医事課長)
及川清一(日大板橋病院資材係長)
岡本十二郎(東京医科大学教授)

2) 派遣日程

昭 49.	9.	18	藤井, 中村, 佐々木, 及川各専門家出発
〃	49.	10. 10	佐々木, 及川両専門家帰国
〃	49.	10. 31	中村専門家帰国
〃	49.	11. 8	岡本専門家出発
〃	49.	11. 17	藤井, 岡本両専門家帰国

3) 派遣目的及び指導分野

藤井寅夫	病院管理
中村晃	〃
佐々木竹利	〃
及川清一	〃
岡本十二郎	放射線部門における管理及び機材検収指導等

3. ヴィエトナム国新チャーライ病院運営管理
及び無償供与機材据付検収指導報告

派遣専門家	派遣期間
藤井寅夫	49. 9. 8 ~ 49.11.17
中村晃	“ ~ 49.10.31
佐々木竹利	“ ~ 49.10.10
及川清一	“ ~ “

1) 新チョーライ病院と地域医療など：

チョーライ病院は、サイゴンの第5地区(チョロン)にある。厚生省所管のヴィエトナム共和国最大の国立総合病院である。従来(全面改築以前)のチョーライ病院は1,200床の病床数を有し、サイゴン大学医学部の実習教育病院でもあった。また、各科の診療科長はサイゴン大学医学部の教授が任命されていて、ヴィエトナム共和国の最終病院としての性格を有し、何処でも処置出来ないような重篤な症例や、むづかしい疾病の患者がサイゴン市周辺のみならず、相当な遠距離地からも転送され治療されていた。即ちヴィエトナム全土を北部、中部、南部と地理的に分つ時、南部地域を広範にCoverする最終病院としての機能を有していた訳である。

このような病院の性格は新チョーライ病院となつても変更されることは全くありえないのみか、(高度なレントゲン診断機械や臨床検査機械を備えている)ため、将来はヴィエトナム南部地域の臨床検査Centerとしての役割を果たすことにもなるであろう。

さらに立派な講堂や多くの会議室を有している点からして、医学会や医療関係の会議の場として提供され、ヴィエトナム共和国の医療の中心的役割を演ずる病院となることは明白である。かかるMedical Centerの機能を有するような病院に全面改築の援助をした日本国に対し、現地政府はその援助を高く評価しつつ心より感謝している。

一方、一般民衆は、このような高度の医療が受けられる新チョーライ病院の一日も早き開院を翹首して待つている現状であった。

2) チョーライ病院のAutonomous化について：

現在ヴィエトナム政府は、チョーライ病院を含めた4つの病院(他の3つはNGUYEN-VAN-HOC HOSPITAL, CHO-QUAN HOSPITAL, & HUNG VUONG HOSPITAL)をAutonomous化することを考えている。そしてこのAutonomous化の政令は大統領の裁可を得て1974年末か遅くとも1975年1月中には成立するものと期待されている。

このAutonomous Systemは、数年前よりの懸案であつて、その根底には政府財政面の逼迫から厚生省予算で各国立病院や医療行政はCoverし切れなくなつてきたためであり、数年前より地方分権がなされ、例えば文部省では小学校教育は既に各部に委任され実施されている。上記病院のAutonomous化は、これら一連の政府財政面の救済処置より出たものと解釈されるが、医療において病院Autonomous化の成立は相当の困難が予想される。万一、それが成立しない場合には現行のまゝで運営されるが、有料化して収入はすべて国庫に納入するSEMI-Autonomousは考えていないと現地厚生省は言っていた。

Autonomous Statusが確立されると、医療品(医療機材、医薬品、試薬、医療消耗品)は原則として病院独自の予算で調達することになる。しかし病院独自の予算でcoverし得ない分については無償でLogistic Centerより配給することになり、特に諸外国よりの援助の医療品については無償で現品供与されることになっている。

将来チョーライ病院がAutonomous Systemにより運営されるとするなら、財源としての料金徴収についての細目も未だ決定されていない現状であり、開院規模その他試算も出来得ない状態である。即ち医療報酬などは、Management Council (Governing Board) によって決定され、このManagement CouncilはBY-LAW OF THE CHO-RAY HOSPITALによって規定され、Autonomous化の政令によって、このBY-LAWは承認される運びであるため、根本的なAutonomousの政令の裁可がないと如何様にもならない訳である。

3) 新病院の開院について

日本国よりの援助による第3次機材の搬入、据付等のScheduleより考え、新病院の開院を1975年3月中旬(一応3月15日)を目途とし、開院式は同年4月中旬に開催することによって予定された。

新病院の開院Scheduleは段階的にすることとし、開院の全段階を5次のStepに分け、その各Stepの期間を一応3カ月間とする案が出されている。その詳細は別添資料④⑤の如くである。この別添資料には記載されていないが、先づ1975年1月早々病院管理部門は新病院内に移転し、開院の準備作業をする。

その後3月15日より一応第1次Stepの開院が始まり、外来7科とRehabilitation、入院233床を開く予定となつている。第4次のStepで新築の方799床が全部開き、第5次で旧病棟250床を開く予定でScheduleによると開院後、丁度1年で1,049床の全病院機能がfullに活動状態に入るわけである。

いかにヴェトナム共和国の病床数が絶対的に不足(ヴェトナム国立病院総病床数はCHO-RAY病院が全館Openしたとして22,000床)別添資料⑥している状態は理解し得るも、この段階的開院の速度が余りにも早過ぎると思われ、財政的又は人的配置等諸般の事情より最終段階までの開院時期については一応の目標として考えておくに留まるに過ぎない。

現在まで開院予定時期が次第に遅れ遅れて来て了つた。3月15日は最後の期日となることを希望している。

4) 病院組織とS. O. P. (STANDARD OPERATIONAL PROCEDURES)

従来示されていた病院組織図(医協資74-20(110)新チョーライ病院医療協力予備調査団報告書表5)に今回多少の変更が出ている。(別添資料⑦)

すなわち、病院長はGENERAL DIRECTORとして、厚生省内での局長の待遇となり、管理部及び診療部門の部長が廃されたことである。

これら病院組織及びその機能については、S. O. P.(別添資料⑧)にその詳細は記載されている。このS. O. P.は日常の業務分担及び規律などで新チョーライ病院の中央化を中心に考えてみると、各部門間の統一と連帯がなされていなく、この点中央化に反した面も出ているが、実際に開院し業務を遂行しつつ逐次改訂の要があると思われる。

又、S. O. P.の下に各部門でManualも作製する予定となつている由である。S. O. P.の中で特に新しい方向としてNursing serviceがある。病院自体が看護態勢下で運営される。所謂米国流のOpen Systemの病院に近いものであり、旧態勢に慣れていて、その上A-classよりD-classまである階級制度の中で、医師側がAttending Physicianの型のみでやつて行けるか否か多少の問題が残つている。

勤務時間については、看護婦は8時間勤務の3交代制をとることになつているが、準夜勤務の者はCurfewが実施されているため(午前0時～午前5時)帰宅に問題がある。

医師については、午前9時より午後4時までの勤務となつているが、ほとんどの医師は自宅開業もして従来は午後には病院に勤務していなかつたが、新しいSystemになつてからは勤務時間の厳守に相当の努力と管理が望まれる次第である。

5) 人的配置について :

第一次Stepの開院時の各管理部門、診療部門のChiefは内定され、別添資料⑩⑪の如くである。診療部門については、このListの筆頭者とその部門のChiefと予定されている人である。

この表によると医師は院長を含めて31名であり、将来(1974年末まで)軍籍より離れる医師が40名居り、この中より相当数の医師をチョーライ病院に採用する予定にしており、それ故MEDICAL SIDEの副院長(Technical Assistant Chief)も決定されていない訳である。歯科医は2名であり、入院患者のみならず一般外来患者も治療する由であるが、現在までの経験からして2名でやつて行ける由である。看護婦は現在140名しか居らないが、今年来までに160名採用し、計300名となり、第一次Openには充分間に合うようである。

臨床検査の技師は現在26名であり、将来は50名にしたい考えのようであるが、この部門では仲々困難を見通して、特にレントゲン技師が少く、又放射線障害を恐れレントゲン技師になる希望者も少いようである。尚、管理部門の人的処置は充分であつた。

人的配置の面からはレントゲン技師の数が少ないのと理学療法士が居ない以外では、以上の人員の採用が決れば第3次開院までは充分な人的配置が出来上ると思われる。

6) 厚生省予算と病院経費 :

1975年度の現地政府予算案は、今年12月末までには承認される見込みである。

厚生省の要求予算は223億(ピアストル)で、そのうちチョーライ病院の予算は5.13億となつている。しかし、このチョーライ病院の予算の中には医療品費は全く含まれていないのである。

今年10月、日大竹内正教授及び外務省小林事務官来越の報に現地厚生省はその来越3日前に特別予算をチョーライ病院につけ、医薬品費として病院運営費5.13億ピアストルの枠外に9,000万と、USAIDの6万USD相当の医薬品を割当ててを決定している。

以上を合計すると1975年度のチョーライ病院の予算は約6.43億となる。その上日本よりの

無償供与の1億円を入れると概算で8.43億ピアストルとなる。

一方チョーライ病院運営の諸経費の概算を病院側に試算せしめたところ、別添資料⑩の如くであった。各開院のStageの概算と年間経費の概算であるが、概ね各項目の積算基礎は不明確であり全く信憑性がないことが解つた。

それ故先づ医療品の年間消費量の実績を知るため1971年度病床数1,000床時のLogistic Centerよりの配給された医療品のListを作らしめ(別添資料⑪)、さらに1972年度O.T.C. A baseで購送された医療品list(別添資料⑫)を作らしめた。

これらを医療品年間必要量の積算根拠とせんとしたが、従来Logistic Centerよりの医療品の配給は必要量の約60%しか支給されていない上、病院では相当数の院外処方箋を出し、患者に医薬品を購入せしめていて、院外処方箋については全く追跡出来ない状態であった。

そこで日本の大学病院の患者1人当りの医薬品、医療材料費の $\frac{1}{3}$ 程度をもつて試算してみると別添資料⑬⑭⑮の如くなり、Full Open時のチョーライ病院年間総経費概算は15.64億ピアストルとなる。チョーライ病院側での試算は14.83億ピアストルであり、大体類以の値が出て来た。

医薬品費についてみると年間約6億ピアストルが必要であるが、厚生省予算は約1.3億ピアストルで日本よりの援助の1億円即ち2億ピアストルのうち、25%の船及び運送料と保険金等を除くと1.5億ピアストルとなり、それを合せてもチョーライ病院年間必要量の医薬品費の半分に満たないことになる。又チョーライ病院のFull Openの年間諸経費は約1.5億ピアストルで、現地厚生省の予算に日本の援助の1億円を加えても年間諸経費の約半分にしかならない。

チョーライ病院を完全に全機能を發揮せしめるため、現地厚生省よりチョーライ病院の予算を増額せしめることは、他の国立病院及び地方医療行政を財政的に破綻に導く結果となる。なんとならば厚生省予算は2.28億ピアストルであり、これは日本で比較すれば日大の板橋、駿河台の2つの病院の年間予算と少々匹敵する額に過ぎないのである。

7) ヴィエトナム側2.5億ピアストル予算の執行について：

別添資料⑯の如く、ヴィエトナム側で施行する工事は着々と進んでおり、新病院開院には充分に間に合うと思われる。たゞ激しいInflationのためCompound of 10 Compartmentsは造らないことに決められた。又、必要とする病院内家具も購入する資金がなくなつて了つている。只、電話工事の費用が予定より少なくて済み500万ピアストル残金が出来たため、之を家具類購入に当てたが、外来診療部門の診察室と中待合の間をさえぎるカーテン、外待合に使用する長椅子、ナースコール台等購入をSuggestionしたが、業務上必要と思われるSteel Lockerは現地になく、又それを購入出来るほどの金額でもなかつた。

2.5億ピアストルのうち、MosgueのRenovationなどは、病院運営に余り支障ないと思われ、この金額を家具にむけるようSuggestionしたが、現地の風習により絶対的に必要とのことで仕方なかつた。

8) 運営費資金協力の用途について：

新病院の1975年度の運営費は、厚生省より来るチャールズ病院予算と1974年度日本国より無償供与される1億円によって賄うには財政的には極めて困難な状態にある。それ故病院側と最も効率的にこれを使用する方法を検討した。

先づ病院の保守管理については、日本側業者と保守管理契約を結ぶと割高となることは明白であり、現地病院側で予算的処置を講じ、開院後6ヶ月間は現地業者又は技術者と契約し、病院の保守管理をせしめ、この1億円は医薬品及び消耗品に回し、即ち開院のための準備資金とし、開院に必要な物品の最低量のみは確保する方針をとった。

1億円の用途については一応の目安として医薬品45%、医療消耗品25%、リネン類20%、残りの10%を予備費として残し、緊急に必要な病院保守管理のための部品、または医薬品、消耗品にする案である。この割合は、厳格な数値ではなく、ガイドラインである。別添資料⑩の如き医療品が必要とされるが、各項目にA B C D順の優先順位が記され、更にその中にもA B C D順の優先順位と数量が記載されている。現地では価格が不明であり、また広範な日本製の医療品カタログがないため、米軍使用のカタログより取ったものが多く、また薬品にはフランス製薬品の名もあり、これを日本製の同等品と規格に書き換える作業が残っていて現地では出来得ないため、チャールズ病院長とLogistic Centerの副所長(薬剤師)をJICA研修員として受け入れてもらい、東京で作業をしたい旨の要請があった。今年12月中にも受け入れ作業終了次第契約し、開院前に医療品を現地で整備しておく必要がある。それ故、可及的速やかにかゝる作業の出来るよう御配慮が賜りたい。(医療協力部付記：既に1月14日より受入れ終了済み)

9) 病院の設備及び機材の保守管理について：

(病院の設備及び機材については出来得るだけ故障を起させないよう各設備、機材について使用責任者、使用者を決め、それ以外の人による操作は厳禁するよう指導した。)

先づ設備の方であるが、問題になるような設備は下記の通りである。

- ① エレベーター
- ② 発電機及び電気関係
- ③ 空調設備
- ④ ボイラー蒸気関係
- ⑤ 放送関係機材、ナースコール等
- ⑥ 給配水関係

①エレベーターについては、開院の第1次、第2時Stepにおいては3~4台のみしか運転させず、又このエレベーターの据付施行をした現地業者HDA-KY社とMaintenanceの契約は既に締結されており、余り問題はないと思われられる。

②以下で⑥を除く各項目については、保守管理契約について病院内で委員会を作り、技術の高

い会社や技術者と契約するため検討中であるが、現在考えられる会社は発電機、電気関係は現地火力発電所（VPC）、放送関係は現地の電信電話局（PTT）で空調とボイラーが未だ決定されていない模様である。空調については多くの会社があるが、ボイラーについては現地では高度の技術者が居ない由である。JICA baseで1人の専門家を6カ月～1年間派遣し、病院内でその要員の育成を計るのが一番の方法ではないかと考えられた。

医療機材については、多種多様の機材があり、Maintenanceには相当の問題がある。先づ医療水準が上がり、各種の機材を使用することの出来る技術者が育つまでは高度な臨床検査機材は使用しないのを原則とすることとした。

レントゲン装置やME医療機材のMaintenanceに関しては、南越内にはその能力のある会社はなく、レントゲンに関しては島津製作所、ME機材については、三栄測器の商業ベースによる技術者の常駐が望まれるが、JICA baseの巡回修理班にたよるしか現在のところ特別な手段はない。その他光学機械（内視鏡や顕微鏡類）は故障の現品を日本に送り、修理する方法しかない。

以上の如くであるが病院設備の保守管理については開院後6カ月間は現地業者にやらせてみて、その結果によっては、1975年度の日本からの資金供与で日本側業者と保守契約を結ばねばならない事になるかも知れない。

10) 第1次及び第2次無償供与機材の据付状況及び病院内家具、備品什器について：

（第1次、第2次供与機材の据付についてみたが、個々の点については多少問題があったが、現場にて適宜改めさせ、機材の員数、性能など異常がなく、概ね満足する結果が出ていた。）

また、これら機材の警備の状態は所定の部屋に鍵をかけて保管され、院内には銃を所持した警備員が病院内を1時間おきに巡視していて、以前に引渡し式の時警備の警官がカーテン数枚を盗んだ以外には最近は全く盗難はないとのことである。

聞くところによると第3次供与機材のうち、金銭的理由でほとんどの家具類は供与出来ないであろうとのことである。それ故現有の病院内の家具で使用出来るものをList upさせたが、別添資料⑩の如くである。

この中、脳神経外科病棟（Ward 23, 24）にあるものはO.T.C.A baseで供与されたもので、充分に使用に堪えるものであるが、他の病棟にあるものの大部分は木製にて陳旧化が激しく、新病院内に置くにそぐわないものが多い。

さらに診療業務上特に支障となるものはLockerである。新病院には手術室に更衣のためのLocker Roomが3室ある。しかし第3次機材のうちLockerは全く入っていないと聞く。これにはO.T.C.A baseで既に供与された23個のLockerを当てる予定にしている。しかし通勤の医療従事者は従来貴重品衣類などはLockerしかない病棟では、薬品や診療機具の入っているCabinetなどに納め、鍵をするため、その鍵の所持者が不在の時などは、そのCabinetにある薬品や機材は使用出来ないことが暫々であった。今後はLockerがないため病院全体にかかる状態が続き、診療活動の上に多大の障害が出るものと予想される。

尚、現地には Steel Locker は販売されていない由である。

更に絶对的に病院活動上必要な物品が現地で足りないので、別添資料④の中に記載され、要語があつたが、優先の第1位が Locker と小型の救急車3台であつた。救急車については現在ある救急車は既に10年以上使用した大型のもので燃料消費率は高く、又故障続発し、その維持にも困難が生じて来ている。

更にチョーライ病院は最終的病院の性格があり、多くの重症患者の入院がある。そのままにしておくとすぐ満床になり、軽快すると他の病院に転院せしめるために患者移送用救急車は絶对的に不可欠のものであり、且つ、その使用頻度も極めて高い。

これ以外にも看護業務上又は診断治療用に必要な家具や器材は多々あるが、以上の Steel Locker と救急車は病院運営管理上最低限必要なものであり、更にこれらは現地で購入調達することは不可能なため、特段の御配慮を煩わし度いと存ずる。

11) 新病院開院の実際の見通しについて：

現在ヴェトナムには入院加療の必要のある多くの患者が新病院の開院を待ち侘びている。一日も早く開院し、一日も早く Full Open にまで漕ぎつけねばならない。しかし、財政面よりみてまた看護業務上必要な病院家具類、医療品調達などから考えて、1975年末は第2次 Step 即ち389床までの開院は可能と考えられる。勿論、医療従事者の人的配置が充分ならば、又医療可能ではあるが、現在ある医療水準以下に落さないで診療をするならば、予算面よりみて400床までが限度と云える。しかし1975年度日本より供与される予定の資金を、例えば2億円とするならば第3次の Step 即ち622床までは何とか可能な線ではないかと考えられる。

新病院には、病院家具がほとんどないため今回第3次供与機材を出来るだけ第2次又は第3次 Open の病棟階に集中して配置し、更に陳旧ではあるが、病院に現有の家具を使用して行く必要がある。

現地では Inflation が激しく、将来の見通しを計てるのは困難であるので結論的には先づ第1次 Step を Open し、あらゆる経費を削減して、その3カ月間の経費を基礎として、その後の段階の開院を決定する以外には方法はないように思われる。

尚、ヴェトナム側は原則的に従来行われていた院外処方箋で院外の薬局より患者に薬を買わせる方法は今後とはらない方針のようで、益々財政的に困難を来らし、開院の Full Open までの速度は遅れるものと予想される。

第2次、第3次の Step までの Open にしろ、エレベーター運転台数の制限や、冷房は中央集中部門のみとし、電灯は安全灯のみ残し、午後9時以後は全部消灯し、夜間午後9時以前でも院内電灯の半数は取りはずす等の相当な節約は強いられよう。

従つて1975年末まで第3次 Step の開院が出来れば大成功と云えよう。

12) 今後の問題点：

ヴィエトナムは未だ開発途上国である。しかし、これは社会面、経済面においてであつて、決して人までが開発途上にあるのではない。ヴィエトナム人は極めて優秀な民族である。余りにも個人的に優秀なるがためか、集団を形成すると協調性が欠けてきて、組織としての力や機能が全く発揮されないでいる。

ともあれ、白亜の殿堂という名にふさわしい立派な病院建築は形態的には出来上つている。そして間もなく、この高層建築を病院として立派に機能させなくてはならない出発点に現在立っている。そして、これを立派に機能させるのは病院組織の中で有機的に結合された人々であることは論を俟たない。幸いに実行力に富んだ新鋭の病院長 DR. TIEN も決り（現在すでに警備の面などではよい実績を示し、高くその行動力は評価されている。）また、病院内の指導的立場にある人々も意欲的であり、よい指導と補佐によつて彼ら自身でこの病院を立派に運営して行くことについては、全く危惧するものではない。

しかし、問題はこの指導と補佐と云う技術協力と経済協力にある。

先づ第1には単独の国際間の協力としての Project としては極めて大型のものであると思われ、これにとりくむ日本側の態度と態勢を充分に確立する必要性が痛感せられる。

次に、その協力の実施面においては技術協力と経済協力（資金供与）の期間とその範囲を明確にしておき、かゝるマスタープランの上に立ち計画性をもつて年々の目標を定め実施する要があろう。そのうち先づ経済協力（資金供与）であるが、考えるにその地域の医療水準は、その地域社会の経済水準に平行するものであると思ふ。即ち、病院は単独で高い医療水準を保てるのではなく、それを Support する医療品メーカーや薬品メーカーの水準も高くなければならない。

従来のヴィエトナム病院は米国その他の諸外国の援助で社会水準よりは高い水準で医療は行われて来ていた。現在に至つてその医療水準を強いて下落させる要はないが、それを維持せしめる社会的な力や、ヴィエトナム政府の財政的な力はない。僅かな厚生省予算を CHO-Ray 病院に多額にとると他の医療行政は全く荒廃するし、現在の予算並で例年行くとしたら現水準を維持し、CHO-Ray 病院の全機能を活動せしめるには、日本よりの資金協力は最低年間3億円を考えなければならない。更に医療の面では突発的緊急性があるため、現行の資金協力方式の他に JICA base による資金が必要になると考えられる。

次に協力期間であるが、日本の常識としても新病院が開設され基礎が固まるには5年間ではまだ早いと言われている。橋や道路を建設したのと病院とは全く異なり、設備が完了したから運用も即可能であると云う訳にいかない。日新月异の医療を取り入れつつ十分に病院管理運営が出来るまでには相当の長い目で見守つてやる必要があり、最低10年を単位として考える必要がある。医療面においては際限がないと云われている故、近視眼的に性急に考えることを避けねばならない。

次に技術協力の範囲についてであるが、病院という自治体の運営管理に協力するということは、それ自体が既に内政の干渉でもある。現地政府及び病院側が喜んである程度の干渉に応じてくれる

よりな人格者を派遣すべきは勿論のことではあるが、各専門家の現地での Status と活動範囲、居住条件など事前にヴェトナム政府と取り決めておく必要があるのではないかと考える。

病院運営管理は、各診療科及び病院の諸々のことに及びあらかじめある限定をもうけ、協力の範囲が次第に拡大、所謂「抱っこにおんぶ」形式で泥沼に足をそして身体を沈めてしまわないよう長期計画の枠内で協力は出来るだけ精力的に押し進められるべきと考える。

早急に JICA base の本調査団派遣により長期計画とその進路を決定され、開院を間近にひかえているため、一日も早き協力態勢をとり実施されることを切望する。

尚、現地では日本国が壮大な病院建築をしたが、その後の運営は如何様かと興味をもつて眺めているのが諸外国であります。

援助だと云つても、もとは国益に連るものと信じており、本 Project により日本国に不名誉をもたらすことは絶対に避けねばならないと思います。

終りに第 3 次供与機材の据付、整備のため、この期間に専門家を派遣し、開院直前の準備を始める必要がある。

< 終 >

別添資料

- A. 新チャーライ病院開院スケジュール
- B. ”
- C. ヴィエトナムにおける病床数
- D. 新チャーライ病院組織図
- (E) STANDARD OPERATIONAL PROCEDURES
(本資料は削除し、別途当事業団医療協力部にて保管)
- F. 新病院における人事配置表
- G. ”
- H. 新病院運営諸経費概算(病院試算)
- I. 厚生省 Logistic Center 配給医療品リスト
- J. 47年度 O T C A 供与医療品リスト
- K～M. 新病院運営諸経費概算(日本側専門家試算)
- N. 2.5億ピアストルによる工事等について
- O. 無償資金供与にもとづき購入に必要な医薬品リスト
(本資料は削除し、別途当事業団医療協力部にて保管)
- P. 新病院へ移転、使用可能な既存家具備品等リスト

別添資料 ㊶

SCHEDULE OF OPENING OF THE NEW CHORAY HOSPITAL

NEW BUILDING

STEP OF OPENING	IN-PATIENT		OUT-PATIENT	
	Ward	No. of beds	Examination room	No. of rooms
(a) <u>1st.STEP</u>	-General surgery (TRI) -Internal medicine(PHAT) -Neuro surgery (KHANH) -ICU (QUANG)	52 52 104 25 <hr/> 233	-General surgery -Internal medicine -Medical neurology -Neuro Surgery -Dentistry -E.N.T. -OPHTH -Rehabilitation	1 2 1 1 1 1 <hr/> 1 8
<u>2nd.STEP</u>	-General surgery -Internal medicine	52 104 <hr/> 156	-General surgery -Internal medicine	1 1 <hr/> 2
<u>3rd.STEP</u>	-Internal medicine -Orthopedy -Urology -E.N.T -OPHTH -Private ward	52 52 52 26 26 <hr/> 24 232	-Orthopedy -Urology -Internal medicine	1 1 1 <hr/> 3
<u>4th.STEP</u>	-Internal medicine -Pediatry -Plastic - M.F -Chest surgery -Private ward	52 50 26 26 <hr/> 24 178	-Pediatry -Plastic	1 1 <hr/> 2
	<u>TOTAL :</u>	799 beds		15 rooms

REMARK : a) 3 months for each step.

OLD BUILDING

<u>5th.STEP</u>		250 beds		1 room
----------------------------	--	----------	--	--------

SITUATION OF THE WARDS IN THE NEW CHORAY HOSPITAL.

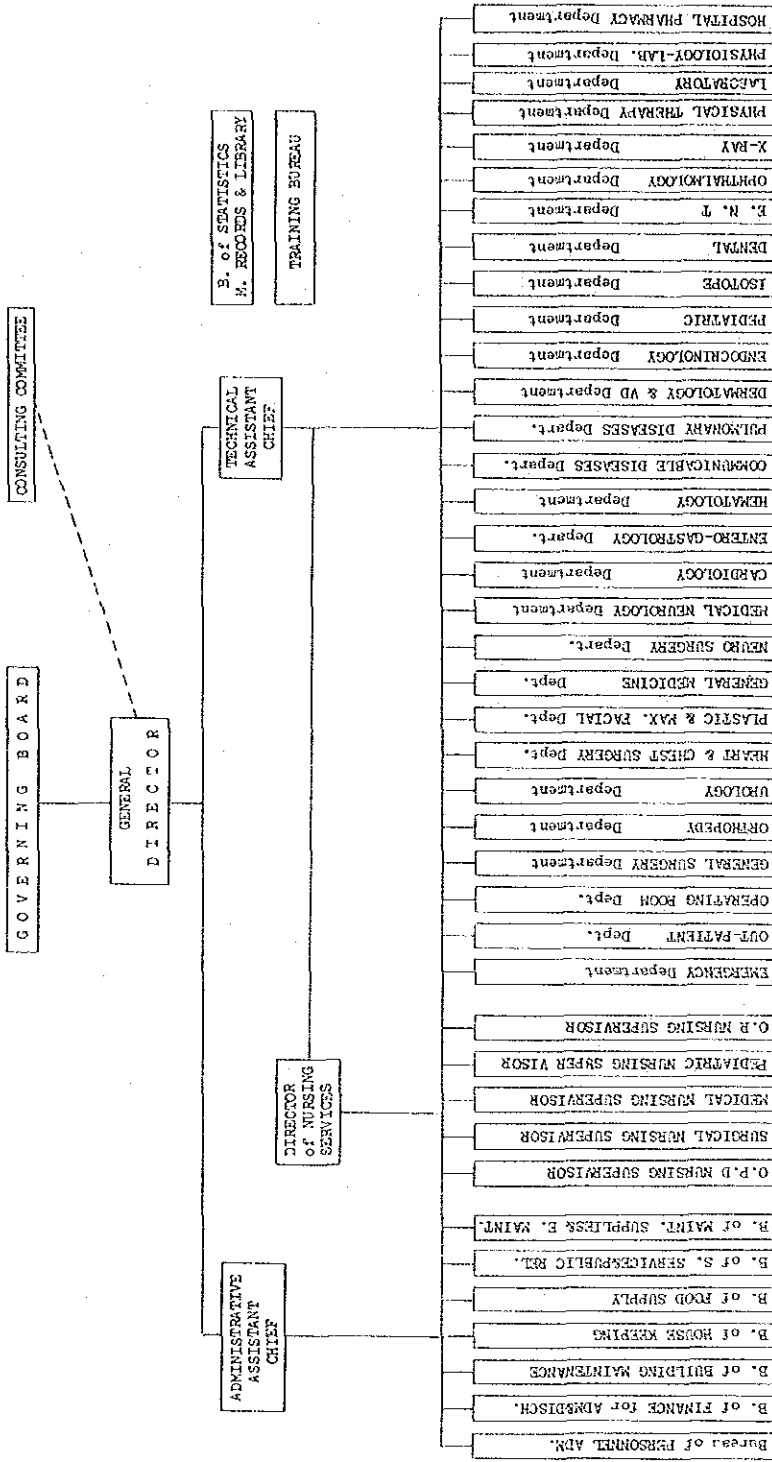
Floor

11	24 beds PRIVATE WARD <u>4th Step</u>	
10	24 beds PRIVATE WARD <u>3rd Step</u>	26 beds PLASTIC MF 26 beds CHEST SURGERY <u>4th step</u>
9	52 beds INTERNAL MEDICINE <u>4th Step</u>	26 beds E.N.T. 26 beds OPHTH <u>3rd step</u>
8	52 beds INTERNAL MEDICINE <u>3rd Step</u>	52 beds UROLOGY <u>3rd step</u>
7	52 beds INTERNAL MEDICINE <u>2nd step</u>	52 beds ORTHOPEDEY <u>3rd step</u>
6	52 beds INTERNAL MEDICINE <u>2nd step</u>	52 beds GENERAL SURGERY <u>2nd step</u>
5	52 beds INTERNAL MEDICINE <u>1st step</u>	52 beds GENERAL SURGERY <u>1st step</u>
4	52 beds NEURO SURGERY <u>1st step</u>	52 beds NEURO SURGERY <u>1st step</u>
3	25 beds ICU & CCU <u>1st step</u>	
2	OPD	
1	OPD	

OUT PATIENTS IN PATIENTS HOSPITAL DAI AND SURGERY AT CIVILIAN GOVERNMENT HOSPITAL FROM JAN. TO JUNE 1974
 (OUT PATIENTS IN PATIENTS HOSPITAL DAI AND SURGERY AT CIVILIAN GOVERNMENT HOSPITAL FROM JAN. TO JUNE 1974)

T H A N G M O N T H	SO		NGOAI CHAN O.P.D		DIEN TRI (IN PATIENT)			GIAI PHAU (SURGERY)			
	GIUONG No. of beds	SO NGUOI No. of patient	SO LAN No. of Visits	CON LAI THANG TRUOC Carried over from last month	BENH MOI NHAP Admitted in this month	TONG SO BENH NHAN Total	SO NGAY DIEU TRI Day of Says	SO NGAY DIEM TRI TRUNG BINH A.I. of Says	TY LE GIUONG CO BENH NHAN Bed Occu- pancy-rate	LOU Major	MINOR Minor
So Y Te Do Thanh VIET NAM 1973 (Chi ke Binh vien)	123 2-502	240420 3434581	638926 6022548	46 18402	3235 778666	3281 797063	9835 7049319	3 3	44 90	0 51440	2879 165948
1974 (1 - 6) (chi ke binh vien) SICON	21792	1706022	2941586	16803	373829	390622	3342664	9	34	16112	85729
1. Binh Dan	366	344704	544413	2904	76233	79142	574226	7	94	7493	15088
2. Cho Ray	360	50195	61041	348	8626	8974	93441	10	136	4984	5247
3. Cho Quan (Con. Diseases)	343	13694	17753	360	8658	9018	63537	7	102	802	3082
4. Hong Bang (T.B)	446	11127	17197	342	4404	4746	61511	13	76	124	227
5. Hung Vuong (Maternity)	542	32571	38419	456	2363	2819	92684	33	94	9	0
6. Nhi Dong (Children)	385	19397	38664	239	8747	8986	47397	5	68	405	1056
7. EV Saigon	400	44758	73281	425	18265	18690	99740	5	124	559	593
8. Thanh Quan	250	59251	135999	150	4850	6000	32353	5	71	358	4620
9. TT Bai Tru Hoa Liew	0	44236	47504	0	0	0	0	0	0	0	0
10. Tu Du (Maternity)	100	15989	42291	88	1429	1517	15298	10	85	0	0
CAC TINH (PROVINCES)	520	44576	70104	496	17896	18392	78265	4	83	1161	263
VUNG I (CORPS I)	18426	1361318	2397183	13899	297591	311490	2768430	9	83	12619	70631
11. Quang Nam	3243	232338	495472	2863	53006	55869	525378	9	89	3542	12668
12. Da, Nang,	500	76234	131416	403	7297	7700	77670	10	86	273	2936
13. Quang Ngai	780	73369	118864	665	13173	13898	131447	9	93	1239	6275
14. Quang Tin	473	27804	27804	400	7647	8047	59394	8	70	0	0
15. Quang Tri	390	25013	59896	363	8164	8527	63766	7	90	817	1350
16. R.V Trung Uong Hue	100	5993	7737	17	989	1006	6869	7	38	0	0
	1000	74425	153755	1015	15736	16721	186322	11	103	1213	2107

ORGANIZATION CHART of NEW CHORAY HOSPITAL



別添資料 ⑩

MINISTRY OF HEALTH

--o--o--

CHORAY HOSPITAL

PROPOSED LIST OF BUREAU CHIEF
IN FINANCIAL AND ADMINISTRATION
DEPARTMENT.

POST	PERSONNEL IN CHARGE
1. ADMINISTRATION -PERSONNEL BUREAU CHIEF	Mr. NGO-LE-TRI
2. FINANCE AND ADMISSION DISCHARGE BUREAU CHIEF	Mr. HUYNH-TUAN
3. HOUSE KEEPING BUREAU CHIEF	Mr. TRAN-HUU-CHI
4. FOOD SERVICE BUREAU CHIEF	Mrs. LUONG-THI NGHE
5. PUBIC RELATIONS AND SOCIAL SERVICE BUREAU CHIEF	Mr. NGO-LE-TRI
6. BUILDING MAINTENANCE AND REPAIR ACTING BUREAU CHIEF	Mr. TRAN-QUAN-THIEN
7. SUPPLY AND MEDICAL EQUIPMENT MAINTENANCE BUREAU CHIEF	Mr. NGUYEN-LONG-HANH

別添資料 ⑪

PROPOSED LIST OF PERSONNEL ASSIGNED TO THE
NEW CHORAY HOSPITAL

<u>Nursing Service</u>	(1st Step of Opening)
-OPD Nursing supervisor	Mrs. TRINH-THI-NHUT
-Surgical Nursing supervisor	Mr. PHAM-VAN-BAY
-Medical Nursing supervisor	Mr. NGUYEN-VAN-MINH
-OR NURSING SUPERVISOR	Mr. TRAN-KIM-TIEN

MEDICAL SERVICE

--EMERGENCY DEPT.

Dr. DO-VAN-MINH

--OPD DEPT

Dr. DO-VAN-MINH

--DENTISTRY (OPD)

Dentist NGUYEN-THI-MY-NGOC

Dentist NGUYEN-NGOC-DUNG

--ENT (OPD)

Dr. NHAN-TRUNG-SON

--OPHTHALMOLOGY (OPD)

Dr. VINH-DAN

Dr. TRUNG-THI-DANH

Dr. NGUYEN LUYEN

--OR. DEPT.

Dr. DUNG-MINH-QUANG

--GENERAL

Dr. DOAN-BA-TRI

Dr. PHAN-YAN-DE

Dr. DANG-NGOC-TUNG

Dr. VUONG-QUANG-TUYEN

Dr. HO-QUANG-NHAN
(MEDICAL SCHOOL)

--GENERAL MEDICINE DEPT.

Dr. NGUYEN-THI-SON-PHAT

Dr. NGUYEN-THI-THE-PHUONG

Dr. NGUYEN-TUONG-BA-HA

Dr. DUONG-PHI-PHUONG

Dr. VO-VAN-MINH

--ISOTOPE DEPT.

Dr. LE-KUAN-CHAT
(MEDICAL SCHOOL)

--X-RAY DEPT.

Dr. QUACH-DANG-BINH

	Dr. LIEU-THANH-TAM (MEDICAL SCHOOL)
-PHYSICAL THERAPY DEPT	Dr. NGUYEN-TRUNG-AN
-PHYSICAL LABORATORY DEPT.	Dr. TRAN-BAI-QUANG
-HOSPITAL PHARMACY DEPT.	Pharmacist DIEP-NGOC-CHAU
-LABORATORY DEPT.	Dr. DAO-HUU-ANH (MEDICAL SCHOOL)
	Pharmacist NGUYEN-THAI-SON
	Pharmacist NGUYEN-THI-BICH- TIEN
	Pharmacist NGO-THI-NIEU
-NEURO SURGERY DEPT.	Dr. TRAN-VAN-KHAN (MEDICAL SCHOOL)
	Dr. LE-CONG-PHUOC (MEDICAL SCHOOL)
	Dr. TRAN-DINH-HOANG (MEDICAL SCHOOL)
	Dr. PHAM-MUY-HOANG
	Dr. TA-THANH-MINH
	Dr. HOC-THI-MY
	Dr. DANG-QUANG-LONG (MEDICAL SCHOOL)

MANAGEMENT COST OF THE FIRST STEP OPENING HOSPITAL

No. of beds : 233
 Duration : 90 days
 Treatment days : 20,970

September, 1974

Serial No. :	ARTICLE	ESTIMATED COST :	EXPLANATION
1	Personnel salary	84,450.000\$	
2	Services expenses	14,554.000\$	7.750 : standard operation without patient
	-Electricity	11,315.000	170\$ for each treatment day
	-Water supply	881.000	423 for each treatment day
	-Printing matter	1,258.000	60\$ for each treatment day
	-Telephone	1,100.000	
3	Material expenses 2	39,485.000\$	
	-Office	1,500.000	
	-Cloth	6,000.000	
	-Food	10,485.000	500\$ for each treatment day
	-Laboratory	6,000.000	240 for each treatment day
	-Hygenic	6,000.000	
	-Oil	9,500.000	
4	Machinery maintenance	4,000.000	
5	Building maintenance	5,500.000	
6	Medicine	62,667.000	
	-In patient	23,067.000	1,100 for each treatment day
	-Out patient	39,600.000	1,100 for each consultation
	TOTAL ...	210,656.000	

MANAGEMENT COST OF THE SECOND STEP OPENING HOSPITAL

No. of beds : (233 & 156) : 389

Duration : 90 Days

Treatment days : 35010

SERIAL NO.	ARTICLE	ESTIMATED COST	EXPLANATION
1	Personnel salary	84,450.000	
2	Service expenses :	18,370.000	
	-Electricity	13,700.000	
	-Water supply	1,400.000	
	-Printing matter	2,100.000	
	-Telephone	1,100.000	
3	Material expenses:	48,900.000	
	-Office	1,500.000	
	-Cloth	6,000.000	
	-Food	17,500.000	
	-Lab	8,400.000	
	-Hygienic	6,000.000	
	-Oil	9,500.000	
4	Machinery maintenance :	4,000.000	
5	Building maintenance	5,500.000	
6	Medicine :	78,111.000	
	-Inpatient	38,511.000	
	-Out patient	39,600.000	
	TOTAL	239,311.000	

MANAGEMENT COST OF THE THIRD STEP OPENING HOSPITAL

NO. OF BEDS : 233 * 156 * 232 = 621

DURATION : 90 DAYS

TREATMENT DAYS: 55,890

Serial No.	Article	Estimated cost	Explanation
1	Personnel salary	103,582.000	Increased of 27
2	Service expenses :	24,050.000	14 Technicians of nurse 93 Assistant tech. of nurse 6 Technicians of anesthetia
	-Electricity	17,250.000	
	-Water supply	2,347.000	
	-Printing matter	3,353.000	
	-Telephons	1,100.000	
3	Material expenses :	64,359.000	
	-Office	1,500.000	
	-Cloth	6,000.000	
	-Food	27,945.000	
	-Lab	13,414.000	
	-Hygienic	6,000.000	
	-Oil	9,500.000	
4	Machinery maintenance	4,000.000	
5	Building maintenance	5,500.000	
6	Medicine :	101,079.000	
	-Inpatient	61,479.000	
	-Outpatient	39,600.000	
	TOTAL	310,570.000	

MANAGEMENT COST OF THE FOURTH STEP OPENING HOSPITAL

No. of beds : 800
 Duration : 90 days
 Treatment Days : 55,890

Serial No. :	Article	Estimated cost :	Explanation
1	Personnel salary	107,582.000\$	
2	Service expenses	28,430.000\$	
	-Electricity	17,990.000	
	-Water supply	3,020.000	
	-Printing matter	4,320.000	
	-Telephone	1,100.000	
3	Material expenses	76,280.000\$	
	-Office	1,500.000	
	-Cloth	6,000.000	
	-Food	36,000.000	
	-Laboratory	17,280.000	
	-Hygienic	6,000.000	
	-Oil	9,500.000	
4	Machinery maintenance	4,000.000\$	
5	Building maintenance	5,000.000\$	
6	Medicine	118,800.000\$	
	-In patient	79,200.000	
	-Out patient	39,600.000	
	TOTAL ...	338,592.000\$	

MANAGEMENT COST OF THE FULL OPERATION OF HOSPITAL

No. of beds : 1050
 Duration : 360 Days
 Treatment Days : 378,000 days

Serial No. :	Article	Estimated Cost :	Explanation
1	Personnel salary	414,328.000	
2	Service expenses	107,500.000	
	-Electricity	62,000.000	
	-Water supply	16,000.000	
	-Printing matter	23,000.000	
	-Telephone	6,500.000	
3	Material expenses	372,500.000	
	-Office	7,500.000	
	-Cloth	32,000.000	
	-Food	189,000.000	
	-Lab	60,000.000	
	-Hygienic	32,000.000	
	-Oil	38,000.000	
4	Machinery maintenance	16,000.000	
5	Building maintenance	22,000.000	
6	Medicine	574,200.000	
	-In patient	415,800.000	
	-Out patient	158,400.000	
	TOTAL	1,482,528.000	

別添資料 ①

REPUBLIC OF VIETNAM

MINISTRY OF HEALTH
CHORAY HOSPITAL

SUPPLY FROM PHUTHO LOGISTICS DEPOT IN ONE YEAR

(1971)

-1-

1,000 beds

1- MEDICINES :

Order number:	Nomenclature	Quantity : Received :	Quantity : Needed :	Unit : Price :	Total
1	:Aluminium espirine tab 100s.....	144 BT		.60	86.40 US\$
2	:Aminiphylline inj 25s.....	324 BX		3.30	1,069.20 US\$
3	:Aminophyllin tab 100s.....	48 BT		3.50	168.00 US\$
4	:Alcohol 18.92 lt	360 CN		4.05	1,458.00 US\$
5	:Aluminum hydroxide gel tab 100s ...	1176 BT		.41	482.16 US\$
6	:A.P.C tab 1000's	148 BT		1.40	207.20 US\$
7	:Ascorbic acid tab 100s 50mg	7058 BT		.18	1,270.44 US\$
8	:Atropine sulfate inj 20cc	1440 BT		.31	446.40 US\$
9	:Ascorbic acid inj 100mg, 25s	9100 BX	12480 BX	1.49	13,559.00 US\$
10	:Aspirine tab 50mg 1000s	240 BT		.50	120.00 US\$
11	:Barium sulfate 10 lb	36 CN		2.60	93.60 US\$
12	:Bismuth magma and paregoric 99cc ..	656 BT		.30	196.80 US\$
13	:Benzalkonium 40z	752 BT		.20	150.40 US\$
14	:Bismuth tab 500's	332 BT		2.51	833.32 US\$
15	:Benjoin tincture 1 pt 473cc	10 BT		.95	9.50 US\$
16	:Cascara tablets 100s	120 BT		.31	37.20 US\$
17	:Calcium glucoheptonate inj 25s.....	960 BX		3.58	3,436.80 US\$
18	:Cyanocobalamine(B12)inj/10cc	9600 BT		.21	2,016.00 US\$
19	:C.lorothiazide tab 100s	120 BT		1.05	126.00 US\$
20	:Caffein and sodium benzoate inj ...	60 BX		.80	48.00 US\$
21	:Castor oil 1 pt 473cc	12 BT		1.12	13.44 US\$
22	:Charcoal 1 lb 453.6gm	36 BT		2.52	90.72 US\$
23	:Chloroquin inj 12's	36 BX		1.60	57.60 US\$
24	:Chloroquin tab 0.5gm 1000's	10 BT		11.90	119.00 US\$
25	:Chloropheniramine tab 1000s	40 BT		.73	29.20 US\$
26	:Chloropromazine tab 500s	4 BT		17.50	70.00 US\$
27	:Camphor 1/4 lb	120 BT		.88	105.00 US\$
28	:Cyclopentolate ophth solution.....	24 BT		3.30	79.20 US\$
29	:Diodhydroquin tab 60's	200 BT		.96	192.00 US\$
30	:Diodone 50% 10ml inj	100 Amp		.39	39.00 US\$
31	:Dextrose 50% inj 50ml 6's	1104 BX		3.42	3,775.68 US\$
32	:Dehydrocholic acid tab 100s	96 BT		1.00	96.00 US\$
33	:Dextrose and sodium chloride 6s ...	860 BX		4.20	3,612.00 US\$
34	:Decadron inj 5cc	2160 BT		4.24	9,158.40 US\$
35	:Dextrose inj 5% 1000ml 6's	5198 BX	5800 BX	4.07	21,155.86 US\$
36	:Diarrhea tab 1000s	12 BT		7.95	95.40 US\$
37	:Detergent surgical 148cc	1024 BT		.40	409.60 US\$
38	:Detergent surgical lgall 3.78 lt ..	206 CN	300 CN	3.76	774.56 US\$
39	:Diazepam tab 5mg 500s	82 BT		19.40	1,590.80 US\$
40	:Diazepam inj 5mg/cc 2cc	90 PG	360 PG	5.09	485.10 US\$
41	:Ether 1/4 lb, 120cc	3348 CN		.40	1,339.20 US\$
42	:Eucalyptol 1 oz (28.35gm)	12 BT		.23	2.76 US\$
43	:Ephedrine sulfate inj, 25mg, 12s ..	96 BX		.84	80.64 US\$
44	:Ergotamine tartrate tab 100s	8 BT		1.86	14.88 US\$
45	:Ethyl chloride 100gm	144 BT		.69	99.36 US\$
46	:Eugenol 1 oz (28.35gm)	48 BT		.32	15.36 US\$
					69,288.78 US\$

tt/.2.

		Report :		69,288.78 US\$
47	:Pmetine inj 1 ml 6's	264 BX :	1.91 :	504.24 US\$
48	:Formaldehyde 1 qt 946 cc	74 BT :	.52 :	38.48 US\$
49	:Ferrous tab 1000s	122 BT :	.99 :	120.78 US\$
50	:Glycerin 10 lb	2 CN :	3.70 :	7.40 US\$
51	:Glycyrrhiza opium compound tab 1000s:	136 CN :	0 :	
52	:Halothane 125cc	216 BT :	17.70 :	3,823.20 US\$
53	:Hydrogen peroxide lpt 473cc.....	1296 BT :	.18 :	233.28 US\$
54	:Iodine 1/4 lb	18 BT :	1.00 :	18.00 US\$
55	:Iophendylate inj 3's	72 BX :	240 BX : 5.17 :	382.24 US\$
56	:Iopanoic tab 6's	200 PG :	.35 :	70.00 US\$
57	:Kaolin 1 lb	48 BT :	.58 :	27.84 US\$
58	:Lipiodol 40% 10ml	200 BT :	.27 :	54.00 US\$
59	:Lactose 1 lb	480 BT :	.91 :	436.80 US\$
60	:Liver inj 10cc	5184 BT :	.60 :	3,110.40 US\$
61	:Lidocaine 30cc inj 1%	480 BT :	.34 :	163.20 US\$
62	:Lidocaine 2% inj	220 BT :	.31 :	68.20 US\$
63	:Lidocaine cardrige inj	120 BT :	2.37 :	284.40 US\$
64	:Lubricant inj	36 TU :	.18 :	6.48 US\$
65	:Magnesium powder 2 lb 1/2	84 CN :	.72 :	60.48 US\$
66	:Mercurochrome 500gm powder	40 BT :	0 :	
67	:Mercury dental	28 BT :	3.99 :	111.22 US\$
68	:Mineral oil 5 lb	40 CN :	2.10 :	84.00 US\$
69	:Meprobamate tab 400mg 500s	144 BT :	2.63 :	378.72 US\$
70	:Methylsalicylate 1 pt 473cc	82 BT :	.93 :	80.36 US\$
71	:Menadion inj 2mg, lcc, 6's	3600 BX :	.69 :	2,484.00 US\$
72	:Niacin tab 1000s	12 BT :	1.01 :	12.12 US\$
73	:Neostigmine inj 12's	118 BX :	1.05 :	123.90 US\$
74	:Nitrofurantoin tab 100s	12 BT :	2.10 :	25.20 US\$
75	:Nitrofurazone ointment 1 lb	768 BT :	1.82 :	1,397.76 US\$
76	:Nonavitamine tab 100s	2592 BT :	4232 BT : .28 :	725.76 US\$
77	:Oleovitamine A+D tab 100s	360 BT :	.29 :	104.40 US\$
78	:Octavitamine drop's 30cc	120 BT :	.31 :	37.20 US\$
79	:Procaine 1% hydrochloride in 12s ..	2016 BX :	3292 BX : .70 :	1,411.20 US\$
80	:Promethazine inj 10cc (Phenergan) .	2600 BT :	.75 :	1,950.00 US\$
81	:Paregoric elixir 900cc	12 BT :	.40 :	4.80 US\$
82	:Potassium chloride tablets	68 BT :	1.60 :	108.80 US\$
83	:Phenylephrine opht solution 24s ...	42 BT :	5.73 :	241.46 US\$
84	:Pyridoxine inj 5cc 6's	576 BT :	1.42 :	817.92 US\$
85	:Pyridoxine tablets 50mg 100s	384 BT :	.32 :	122.88 US\$
86	:Phenobarbital tab 32 mg 100s	1000 BT :	.13 :	130.00 US\$
87	:Procaine powder 1gm 6's	26 BX :	2.38 :	61.88 US\$
88	:Petrolatum white 5 lb (vaseline) ..	48 CN :	1.48 :	71.04 US\$
89	:Promazine hydrochloride inj	20 BX :	12.00 :	240.00 US\$
90	:Progesterone inj 10cc	96 BT :	2.20 :	211.20 US\$
91	:Propylthiouracil tab 100s	144 BT :	.41 :	59.04 US\$
92	:Phenylbutazone tab 100s	120 BT :	3.83 :	459.60 US\$
93	:Promethazine tablets 100s	24 BT :	21.10 :	506.40 US\$
94	:Pyrvinium tablets 60s	24 BT :	1.00 :	24.00 US\$
95	:Piperazine syrup 1 pt 473cc	120 BT :	.70 :	84.00 US\$

		Report		90,767.06 US\$
96	:Potassium chloride inj 12s	72 BT	: .98	70.58 US\$
97	:Quinine inj 12's	48 BX	: 2.77	132.96 US\$
98	:Quinine tablets 100s	24 BT	: 2.10	50.40 US\$
99	:Reserpine tablets 0.25mg 100s	32 BT	: .95	30.40 US\$
100	:Ringet's lactate inj 1000ml 6's ...	2000 BX	2700 BX : 4.00	8,000.00 US\$
101	:Sodium phenobarbital inj 2cc5s	1536 BX	: .51	783.36 US\$
102	:Soda lime 5 lb	240 BT	: 2.79	669.60 US\$
103	:Sodium chloride tablets 100s	288 BT	: .30	86.40 US\$
104	:Sodium Diatrizoate inj 25a	120 BX	: 34.10	4,092.00 US\$
105	:Sodium bicarbonate 1 lb powder	192 BT	: .45	86.40 US\$
106	:Sodium citrate 1 lb	24 BT	: .32	7.68 US\$
107	:Sodium dehydrocholate inj 20% 6s ..	48 BX	: 1.44	69.12 US\$
108	:Sodium salicylate tab 1000s	16 BT	: 1.72	27.52 US\$
109	:Sulfadiazine tab 0.5gm 1000s	12 BT	: 6.86	82.32 US\$
110	:Sodium thiopental 25s	104 BX	: 10.90	1,133.60 US\$
111	:Sulfaguanidine tab 1000s	40 BT	: .60	24.00 US\$
112	:Silver nitrate 1 oz 28.35gm	120 BT	: 2.90	348.00 US\$
113	:Sodium bicarbonate inj 50cc 6s	600 BX	1000 BX : 2.15	1,290.00 US\$
114	:Soap green tincture 1 pt 473cc	368 BT	720 BT : .64	235.52 US\$
115	:Soap surgical cake 4 oz	1584 CK	: .08	126.72 US\$
116	:Sodium chloride inj 1000ml 6's	760 BX	: 3.62	2,751.20 US\$
117	:Testosterone inj 6's	720 BX	: .55	396.00 US\$
118	:Thiamine inj 100mg/cc 10cc	3456 BT	: .31	1,071.36 US\$
119	:Thiamine tablets 50mg 100s	3564 BT	: .26	926.64 US\$
120	:Thyroid tab 64mg 100s	8 BT	: .27	2.16 US\$
121	:Thyroid tab 32 mg 100s	62 BT	: .20	12.40 US\$
122	:Talc 1 lb	24 BT	: .50	12.00 US\$
123	:Tetrachloroethylene capsulese 12s ..	48 BT	: .22	10.56 US\$
124	:Tolbutamide tablets 50s	48 BT	: 1.56	74.88 US\$
125	:Vitamine A capsules 100s	8 BT	: .50	4.00 US\$
126	:Vitamine mineral tab 100s	1848 BT	: .20	369.60 US\$
127	:Zinc oxide USP 1/4 lb	48 BT	: .63	30.24 US\$
128	:Zinc chloride 1/4 lb	36 BT	: .35	12.60 US\$
129	:Water for inj 1000ml 6's	296 BX	: 4.47	1,323.12 US\$
130	:Water for inj 25's 5cc	24 BX	: 1.66	39.84 US\$
131	:Insulin protamine zinc suspension . : 40 U/cc	: 240 BT	: : .61	: 146.40 US\$
132	:Insulin inj USP 80U/cc 10cc	120 BT	: .70	84.00 US\$
133	:Insulin isophane susp 80U/cc 10cc .	4 BT	: .64	2.56 US\$
134	:Insulin isophane susp 40U/cc 10cc .	24 BT	: .38	9.12 US\$
135	:Oxytocin inj USP natural lcc 12s ..	168 BX	: 1.31	220.08 US\$
136	:Serum antigengreneux 20ml	120 BT	: 3.04	364.80 US\$
137	:Serum antitetanique 5000UI 10cc ...	500 BT	: 4.63	2,315.00 US\$
138	:Serum antitetanique 15000UI	11500 BT	: .94	10,810.00 US\$
139	:Serum antivenimeux 5cc inj	20 BT	: 14.74	294.80 US\$
140	:Tetanus toxoid 7.5cc	24 BT	: .17	4.08 US\$
141	:Vasopressin inj USP lcc 10s	30 BX	: 2.25	67.50 US\$

Tong cong :129,468.56 US\$
tt/.4.

142	:Dacibtracin ophthalmic oint 12s	:	10 BX	:	:	1.35	:	13.50 US\$
143	:Bacitracin dermic oint 12s	:	150 BX	:	:	1.49	:	223.50 US\$
144	:Chlortetracycline ophth oint 1% 12s		:	264 BX	:	:	2.55	:	673.20 US\$
145	:Chloramphenicol tab 0.25gm 100s	...	:	840 BT	:	:	1.50	:	1,260.00 US\$
146	:Cortisone tab 40s	:	288 BT	:	:	.73	:	210.24 US\$
147	:Chlortetracycline oint dermic	:	1440 TU	:	:	.51	:	734.40 US\$
148	:Chloramphenicol ophth solution	:	1176 BT	:	:	.61	:	717.36 US\$
149	:Chloramphenicol inj 10s 1gm	:	170 BX	:	:	7.90	:	1,343.00 US\$
150	:Chlortetracycline caps 250mg 100s	..	:	120 BT	:	:	4.16	:	499.20 US\$
151	:Dexamethasone phosphate neomycin	..	:	:	:	:	:	:	:
	: ophthalmic solution 5cc		:	192 BT	:	:	1.50	:	288.00 US\$
152	:Dexamethasone phosphate neomycin		:	:	:	:	:	:	:
	: ophthalmic oint 12's	:	40 BX	:	:	3.20	:	128.00 US\$
153	:Erythromycin for oral suspension	..	:	192 BT	:	:	.84	:	161.28 US\$
154	:Erythromycin tab 0.25gm 100s	:	408 BT	696 BT	:	2.67	:	1,089.36 US\$
155	:Griseofulvin tab 0.5gm 500s	:	8 BT	:	:	24.40	:	195.20 US\$
156	:Hydrocortisone cream	:	312 TU	:	:	.53	:	165.36 US\$
157	:Hydrocortisone sodium succinate	...	:	16200 BT	:	:	1.38	:	22,356.00 US\$
	inj 100mg		:						
158	:Isoniazide tablets 100mg 100s	:	720 BT	:	:	.23	:	165.60 US\$
159	:Isoniazide inj 50mg	:	634 Amp	:	:	.09	:	57.06 US\$
160	:Kanamycin tab 0.5gm 20's	:	72 BT	:	:	7.46	:	537.12 US\$
161	:Neomycin tab 0.5gm 20's	:	168 BT	:	:	.75	:	126.00 US\$
162	:Mystatin tab 100's	:	12 BT	:	:	.91	:	10.92 US\$
163	:Oxytetracycline suspension	:	240 BT	:	:	.92	:	220.80 US\$
164	:Oxytetracycline-polymyxine	:	:	:	:	:	:	:
	: phthalmic oint 10s	:	4 BT	:	:	1.60	:	6.40 US\$
165	:Oxytetracycline inj 0.25gm	:	1800 BT	:	:	.54	:	972.00 US\$
166	:Prednisclone tab 5mg 1000s	:	124 BT	:	:	5.11	:	633.64 US\$
167	:Prednisolone ophth oint	:	216 TU	:	:	.59	:	127.44 US\$
168	:Prednisolone sodium phosphate	:	:	:	:	:	:	:
	: oph solution	:	264 BT	:	:	1.52	:	401.28 US\$
169	:Potassium penicillin G 1000000UI	..	:	43000 BT	79200 BT	:	.15	:	6,450.00 US\$
170	:Procaine peni 1.500.000 UI	:	54000 BT	:	:	.17	:	9,180.00 US\$

Tong cong:48,945.86 US\$

tt./5.

				Report	:48,945.86 US\$
171	:Potassium phenoxy-K penicilline ... : 408 BT :	:	1.77	:	722.16 US\$
	: tablets 400.000 UI 100s :	:		:	
172	:Polymycin B-Bacitracin and : 192 BT :	:	.58	:	111.36 US\$
	: gramicidin ophth solution 10cc ... :	:		:	
173	:Polymycin B-bacitracin ophth oint . : 18 BX :	:	1.66	:	29.88 US\$
	: 12's				
174	:Procaine penicillin 300.000UI : 6000 BT :	:	.09	:	54.00 US\$
175	:Streptomycin sulfate inj lgm : 31600 BT :	51600 BT :	.14	:	4,424.00 US\$
176	:Sodium aminosalicylate tab 100s ... : 82 BT :	:	8.31	:	681.42 US\$
177	:Tetracycline inj 0.25gm (I.V) : 432 BT :	:	.46	:	198.72 US\$
178	:Tetracycline tab 0.25gm 100s : 2124 BT :	:	.97	:	2,060.28 US\$
179	:Tetracycline syrup 1pt 473cc : 120 BT :	:	1.97	:	236.40 US\$
180	:Tetracycline inj 100mg (I.M) : 240 BT :	:	.22	:	52.80 US\$
181	:Plasma protein fraction 250ml : 1514 BT :	3840 BT :	16.50	:	24,981.00 US\$
					82,983.88 US\$

NARCOTICS :

182	:Codein sulfate tab 100's : 42 BT :	:	1.59	:	6.36 US\$
183	:Cocaine chlorhydrate powder 25gm .. : 12 BT :	:		:	
184	:Meperidine HCL inj 50mg/cc 30cc ... : 144 BT :	:	.59	:	84.96 US\$
185	:Meperidine HCL inj cartridge 50mg . : 4 PG :	:	3.65	:	14.60 US\$
186	:Morphine inj, 15mg cartridge 20s .. : 4 PG :	:	3.77	:	15.08 US\$
187	:Morphine 16mg inj, USP 1,5cc : 400 EA :	:	.39	:	156.00 US\$
					277.00 US\$

II-ANALYSIS REAGENTS :

1	:Acetone ACS 1 pt 473 cc : 42 BT :	:	.28	:	11.76 US\$
2	:Methanol 1 pt : 60 BT :	:	.30	:	18.00 US\$
3	:Alcohol isopropyl 1 pt 473 cc : 84 BT :	:	.42	:	35.28 US\$
4	:Alcophol dehydrated 1 pt 473cc : 100 BT :	:	.51	:	51.00 US\$
5	:Albumin serum reagent for RH-10cc . : 20 BX :		15.70	:	314.00 US\$
	12's				
6	:Amino-2naphtol 4-sulfonic acid 25gm : 6 BT :	:	3.10	:	18.60 US\$
7	:Antigen bacterial agglutination ... : :	:		:	
	tube test proteus ox-K 5cc : 4 BT :	:	1.85	:	7.40 US\$
8	:Antigen bacterial proteus ox-1, 5cc : 4 BT :	:	1.85	:	7.40 US\$
9	:Antigen bacterial p.tularensis 5cc : 4 BT :	:	1.85	:	7.40 US\$
10	:Antigen VDRV 0.5cc 10s : 10 BX :	:	2.68	:	26.80 US\$
11	:Antigen cardiolipin sulphilis each : :	:		:	
	cc sufficient for 250 test 15cc . : 4 BT :	:	.99	:	3.96 US\$
12	:Antigen sero diagnostic de widal 30cc 1008 BT :	:	.49	:	493.92 US\$
13	:Antigen lymphogranuloma vene .1cc . : 20 PG :	:	2.20	:	44.00 US\$
14	:Bilirubin 0.5gm : 12 BT :	:	7.84	:	94.08 US\$
15	:Blood grouping serum anti A 5cc ... : 192 BT :	:	1.80	:	345.60 US\$
16	:Blood grouping serum anti B 5cc ... : 192 BT :	:	1.62	:	311.04 US\$
17	:Blood chemistry and control serum : 20 BX :		12.00	:	240.00 US\$
	catiers 6's				
18	:Capryl alcohol 1 oz : 12 BT :	:	.69	:	8.28 US\$
19	:Chloroform 500cc : 52 BT :	:	.50	:	26.00 US\$
20	:Culture medium brain heart 50cc 10s : 12 PG :	:	4.16	:	49.92 US\$
21	:Disque pour antibiogramme : 6 SE :		30.00	:	180.00 US\$
22	:Eosin Y 10gm : 4 BT :	:	.67	:	2.68 US\$
23	:Fluid thioglycollate medium 1 lb .. : 60 BT :	:	2.60	:	156.00 US\$
					2,453.12 US\$
			Tong cong		tt/.6.

			Report	: 2,453.12 US\$
24	:Giemsa stain 1gm	: 40 BT :	: .49 :	19.60 US\$
25	:Gelatin 1 lb	: 2 BT :	: 1.57 :	3.14 US\$
26	:Methanol 1 pt 473cc	: 60 BT :	:	:
27	:Mercuric acid iodide	: 2 BT :	: 5.00 :	10.00 US\$
28	:Molybdic acid	: 2 BT :	: 5.15 :	10.30 US\$
29	:Nitric acid 1 pt 473cc	: 4 BT :	: 1.10 :	4.40 US\$
30	:Potassium oxalate	: 6 BT :	: 3.12 :	18.72 US\$
31	:Potassium hydroxide	: 8 BT :	: 1.52 :	12.16 US\$
32	:Picric acid 1 oz 28.35gm	: 24 BT :	:	:
33	:Sodium nitroferricyanide	: 4 BT :	: 2.69 :	10.76 US\$
34	:Sodium phosphate dibasic 1/4 lb ...	: 4 BT :	: .42 :	1.68 US\$
35	:Sulfuric acid 1 lb	: 8 BT :	: 1.27 :	10.16 US\$
36	:Sodium carbonate 1 lb	: 12 BT :	: .75 :	9.00 US\$
37	:Sodium hydroxide 1 lb	: 4 BT :	: .27 :	1.08 US\$
38	:Sodium phosphate disodique 250gm ..	: 9 BT :	: .12 :	1.08 US\$
39	:Serum agglutinant TABC	: 2 BX :	: 2.41 :	4.82 US\$
40	:Sodium heparin 1000UI/cc 10cc	: 360 BT :	: .39 :	140.40 US\$
41	:Test strip and color chart, urinary : blood glucose protein and PH, 100s	: 216 BT :	: 4.90 :	1,058.40 US\$
42	:Thromboplastin USP, 20 tests 10s ...	: 24 BX :	: 7.26 :	174.24 US\$
43	:Test kit syphilis detection 100 tests	: 120 BX :	: 19.00 :	2,280.00 US\$
44	:Test kit transaminase 50 determina- tions	: 6 EA :	: 5.60 :	33.60 US\$
45	:Test kit nitrogen determination ...	: 24 EA :	: 10.10 :	242.40 US\$
46	:Test kit alkaline phosphate level .	: 60 EA :	: 10.20 :	612.00 US\$
47	:Test kit lactic dehydrogenase	: 12 EA :	: 9.92 :	119.04 US\$
48	:Test kit mononucleosis determination: 13 to 40 tests	: 12 EA :	: 9.47 :	113.64 US\$
49	:Thrombin 25's	: 12 BX :	: 2.04 :	24.48 US\$
50	:Urograph test 100s	: 8 PG :	: 18.00 :	144.00 US\$
51	:Urine sygar tablets 100s	: 60 BT :	: 1.05 :	63.00 US\$
52	:Urease test medium dehydrated 1/4 lb:	: 2 BT :	: 1.00 :	2.00 US\$
53	:Uric acid 5cc 6's	: 6 BT :	: 3.59 :	21.54 US\$
54	:Urea USP 1 oz (28.35gm)	: 16 BT :	: .30 :	4.80 US\$
55	:Urease test tablets 0.1gm 100s ...	: 24 BT :	: 13.40 :	321.60 US\$
56	:Xylen ACS 1 pt	: 36 BT :	: .38 :	13.68 US\$
57	:Wright stain 10gm	: 24 BT :	: .75 :	18.00 US\$
			Tong cong	: 926.84 US\$
				tt/.7

BANDAGE, GAUZE, COTTON PLASTERS :

1	:Adhesive tape surgical 3x5 yard	1000 SL :	: .30 :	300.00 US\$
2	:Adhesive tape surgical 12x10 in yard ..	4800 RL :	: 1.81 :	8,688.00 US\$
3	:Bandage cotton elastic 4x5 1/2 yard 12s	144 PG :	: 5.88 :	846.72 US\$
4	:Bandage felt orthopedic 4x4 yard 54s ..	288 PG :	: 9.16 :	2,638.08 US\$
5	:bandage gauze roller 1x6 yard 12s	288 PG :	: 1.08 :	311.04 US\$
6	:Bandage gauze roller 2x6 yard 12's	2304 PG :	: 1.38 :	2,179.52 US\$
7	:Bandage gauze roller 3x10 yard 12's ...	192 PG :	: 2.15 :	412.80 US\$
8	:Bandage gauze roller 4x10 yard 12s	2400 PG :	: 2.79 :	6,696.00 US\$
9	:Bandage cotton elastic 2 inch x5 1/2 yard	144 PG :	:	
10	:Bandage cotton elastic 6x5 in 1/2 yard 12s	20 PG :	: 66.90 :	138.00 US\$
11	:Bandage cotton elastic 4x5in 1/2 yard 12s	1440 PG :	:	
12	:Bandage cotton plaster of paris fast .. setting 3x3 in yard 12's	216 PG :	: 1.49 :	321.84 US\$
13	:Bandage cotton plaster of paris fast Setting 6x5 in 1/2 yard 12s	1200 PG :	: 3.65 :	4,380.00 US\$
14	:Cotton cardé 1 kg	350 KG :	: .65 :	227.50 US\$
15	:Cotton purified 1 lb 453gm, USP	1900 PG :	: 1.07 :	2,033.00 US\$
16	:Eye pad cotton gauze covered 50s	48 BX :	: 1.50 :	72.00 US\$
17	:Gauze petrolatum 3 by 18 in 12's	864 PG :	: .71 :	613.44 US\$
18	:Gauze absorbent nonsterile 36in by 100y	24 BO :	: 4.92 :	118.08 US\$
19	:Pad abdominal 8 by 10 in 50's	2400 PG : 4800 PG :	1.91 :	4,584.00 US\$
20	:Roll absorbent sterile cotton 1/2 by 1/2 inches 1000s	12 BX :	: 4.22 :	50.64 US\$
21	:Sponge absorbable gelatin USP 80x125x 10mm	720 EA :	: .97 :	698.40 US\$
22	:Sponge absorbable gelatin 20x60x7, 4s ..	252 JR :	: .61 :	153.72 US\$
23	:Sponge surgical radiopaque 4x8, 100s ..	4800 PG :	: 1.81 :	8,688.00 US\$
24	:Sponge surgical 4x8 100s	2900 PG :	: 3.84 :	1,136.00 US\$
25	:Sponge surgical 4x4, 200s	1920 PG : 9400 PG :	1.50 :	2,880.00 US\$
26	:Sponge surgical 2x2 100s	640 PG :	: .30 :	192.00 US\$
				59,358.78 US\$

IV-FILM FOR X RAY-FIXER AND DEVELOPER SOLUTIONS :

1	:Developer 5 gal	104 PG :	: 3.49 :	362.96 US\$
2	:Fixer 5 gal	104 PG :	: 3.24 :	336.96 US\$
3	:Film radiopaque 10x12, 75s	192 PG : 720 PG :	19.40 :	3,724.80 US\$
4	:Film radiopaque 14x17, 75's	288 PG : 480 PG :	39.70 :	1,433.60 US\$
5	:Film radiopaque 8x10, 75s	80 PG :	: 14.20 :	1,136.00 US\$
6	:Film dental radiopaque 1-1/6 by 2-1/8in 25s	20 PG :	: 1.98 :	39.60 US\$
				7,033.92 US\$

V-INTRA VEINOUS INJECTION SET :

1	:Intravenous injection set sterile fluid: path with needle	910 PG : 1500 PG :	13.00 :	11830.00 US\$
---	---	--------------------	---------	---------------

Total amount of medicines items for one year : 308,878.98 US\$:

Cho Ray, ngày 22 tháng 10 năm 1974

REPUBLIC OF VIETNAM

MINISTRY OF HEALTH
CHORAY HOSPITAL

SUPPLY FROM PHUTHO LOGISTICS DEPOT
IN ONE YEAR

Order : number:	Nomenclature	:Quantity : :Received :	Quantity : Needed :	Observations
1	:Intravenous injection set, sterile fluid, path with needle 20 gaze needle, disposable 48's	: 610 PG :	1500 PG :	

別添資料 ①

ADDITIONAL LIST FOR JAPANESE MEDICINES. (1972)

Order : Number:	Nomenclature	: Quantity : : Required :	Quantity : Received :	Observations
1	: ACTH 25U injection	:	100 vial:	
2	: Adona 10ml 50mg (IV)	: 6000 AMP :	:	
3	: Adona 50ml 25mg	: 9000 Amp :	:	
4	: Adenoflavin injection	:	235 amp :	
5	: Aleviatin tablets 0.1 gm	: 72000 tab :	:	
6	: Aleviatin sodium for inj 250mg	: 1200 Amp :	:	
7	: Alinamin F .25 injection	:	2200 Amp :	
8	: Alinamin F. 50 injection	:	1800 Amp :	
9	: Alinamin tablets 5mg	: 80000 Tab :	:	
10	: Aplactan tablets 25mg	:	10000 tab :	
11	: Artane 2mg tablets	: 24000 Tab :	:	
12	: A.T.P. 10mg injection 2ml	: 7200 Amp :	:	
13	: A.T.P. 20mg injection	: 5000 Amp :	:	
14	: A.T.P. enteric coating kyowa 20mg tab ..	: 24000 tab :	:	
15	: A-P2 500gm	:	2 BT :	
16	: Bleo injection 30mg	: 1000 Amp :	:	
17	: Bellergal tablets	: 28000 Tab :	:	
18	: Benapon injection	:	12800 Amp :	
19	: Biotamin tablets	: 48000 Tab :	:	
20	: Bonpyrin 25% injection 1 ml	: 4800 Amp :	:	
21	: Bonpyrin 50% injection	: 5600 Amp :	:	
22	: Breaston injection	:	5 BT :	
23	: Caffeine injection 1 ml	:	180 Amp :	
24	: Cafergot tablets	:	3000 Tab :	
25	: Calomide 250mg tablets	: 4000 Tab :	:	
26	: Carbocain 1% 20ml	:	99 BT :	
27	: Carnigen injection 2ml	: 4200 Amp :	:	
28	: Clermine tablets	: 14000 Tab :	:	
29	: Coagumin injection 10ml	:	1000 Amp :	

Order : Number:	Nomenclature	: Quantity : Required	: Quantity : Received	: Observations
30	: Comital-L, tables	:	: 3000 Tab	:
31	: Conray injection 60% 20ml	: 1200 Amp	:	:
32	: Chloromycetin injection 0.5gm	: 1200 Amp	:	:
33	: Chloromycetine syrup pediatric 250ml ...	: 120 BT	:	:
34	: Chloromycetine palmitate pediatric suspension 500ml	:	: 10 BT	:
35	: Chloromycetin tablets 250mg	:	: 2000 Tab	:
36	: Codilamid 0.4mg	: 2400 Amp	:	:
37	: Cercine 2mg tablets	: 36000 Tab	:	:
38	: Cercine 5 mg	: 36000 Tab	:	:
39	: Contol 10mg tablets	: 500 Tab	:	:
40	: Contomin injection	:	: 2150 Amp	:
41	: Coektelin N 25mg	:	: 30 Amp	:
42	: Cortrosyn injection	: 1600 Amp	:	:
43	: Crampol tablets	:	: 3500 Tab	:
44	: Cytochrome injection	:	: 65 Amp	:
45	: Daimeton tablets	:	: 98000 Tab	:
46	: Decadron 2mg 0.5ml 0.4%	: 14400 Amp	:	:
47	: Dopaston 250mg tablets	:	: 5000 Tab	:
48	: Durabolin 25mg	: 1560 Amp	:	:
49	: El-solution -4, 500ml	:	: 160 BT	:
50	: Emeside 150mg	: 14800 Tab	:	:
51	: Fruclat 500ml	:	: 1900 BT	:
52	: Gammalon P-tablets	: 60000 Tab	:	:
53	: Gammalon sirop	:	: 13 BT	:
54	: Gammalon injection 5%	: 1800 Amp	:	:
55	: Gentacin 40mg injection	: 1200 Amp	:	:
56	: Glucose 5% 20ml. injection	: 1200 Amp	:	:
57	: Glucose 20% injection 20ml	: 4800 Amp	:	:
58	: Glucose 50% injection 20ml	:	: 484 Amp	:
59	: Guronsan injection	:	: 250 Amp	:
60	: Hexanicit 200mg tablets	: 12000 Tab	:	:
61	: Hectalin tablets	: 1200 Tab	:	:
62	: Hicce tablet	: 24000 Tab	:	:
63	: Hi-Z 50 tablets 50mg	: 14000 Tab	:	:
64	: Horizon syrup 0.1% 100ml	: 140 BT	:	:
65	: Hy-Stamin injection	:	: 250 Amp	:
66	: Inosie tablets	:	: 2000 Tab	:
67	: Irgapyrin tablets	: 24000 Tab	:	:
68	: Josamycin 200mg tablets	: 28000 Tab	:	:
69	: Kativ-N 10mg injection	: 4000 Amp	:	:
70	: Kativ-N 30mg, 3ml injection	:	: 8100 Amp	:
71	: Kaywan injection 10mg	:	: 2000 Amp	:
72	: Kattalar 50mg injection	: 120 BT	:	:
73	: Klinitamin injection 500ml	: 360 BT	:	:

Order Number :	Nomenclature	Quantity Required :	Quantity Received :	Observations
74	: Kimopsin tablets	: 60000 Tab :	:	:
75	: Kimopsin 25 chv injection	:	: 500 BT :	:
76	: Lactec -G (plabott)	: 2160 BT :	:	:
77	: Lipolin injection	:	: 199 Amp :	:
78	: Lodinon 20% injection	:	: 200 Amp :	:
79	: Lucidril 250mg injection	: 3000 Amp :	:	:
80	: Manetol 1 ml injection	: 1200 Amp :	:	:
81	: Maniton's 300cc 20% injection	: 1000 BT :	:	:
82	: Maniton's 500cc 20% injection	: 1000 BT :	:	:
83	: Meclon M 250mg 10ml injection	:	: 1860 Amp :	:
84	: Merislon tablets 6mg	: 12000 Tab :	:	:
85	: Nitomycin -S 2mg injection	:	: 200 BT :	:
86	: Mol-Jron (Repasules) tablets	:	: 2000 Tab :	:
87	: Monophylline injection	:	: 300 Amp :	:
88	: Myobutazolidin tablets	: 6000 Tab :	:	:
89	: Neo-synesin injection	:	: 270 Amp :	:
90	: Neurozin 200mg tablets	:	: 5000 Tab :	:
91	: Neomyson 250mg tablets	:	: 1000 Tab :	:
92	: Neorestamin kowa injection 1ml	:	: 300 Amp :	:
93	: Nicholin 250mg injection	: 3000 Amp :	:	:
94	: Nor-Adrenaline injection	:	: 1000 Amp :	:
95	: A-Noblon 2ml injection	:	: 300 Amp :	:
96	: C-Noblon 2ml injection	:	: 300 Amp :	:
97	: Nystetra-V tablets	: 22000 Tab :	:	:
98	: Panamin D2 500ml	: 600 BT :	:	:
99	: Panamin injection 500ml	: 400 BT :	:	:
100	: Panfuran	:	: 7 BT :	:
101	: Pentrex capsules	: 12000 Tab :	:	:
102	: Phenobal 10% 1 ml injection	: 600 Amp :	:	:
103	: Phenobal 20% 1 ml injection	: 100 Amp :	:	:
104	: Phenobal tablets	: 31000 Tab :	:	:
105	: Pontal tablets 250mg	: 60000 Tab :	:	:
106	: Premarin injection 20mg	:	: 100 vial:	:
107	: Prednisolone 5ml injection	:	: 100 vial:	:
108	: Protermol tablets	:	: 3500 Tab :	:
109	: Prozorin injection 1 ml	: 4400 Amp :	:	:
110	: Redisol-H 1 ml 1000UIg inj	:	: 200 Amp :	:
111	: Rondol developer 1 bag	: 240 Bag :	:	:
112	: Sulso-greian injection	:	: 2150 Amp :	:
113	: Sankyo-Kanzo-Ichoyaku tablets	:	: 3300 Tab :	:
114	: Saridon tablets	: 36000 Tab :	:	:
115	: Serenace 0.75mg	: 17200 Tab :	:	:
116	: Serenzin 2mg tablets	: 1200 Tab :	:	:
117	: Serenzin 5mg tablets	:	: 5000 Tab :	:
118	: Socran tablets	:	: 9000 Tab :	:

Order : Number:	Nomenclature	: Quantity : Required	: Quantity : Received	: Observation
119	: Solven S tablets	:	: 1200 Tab	:
120	: Streptomycin sulfate 1 gm inj	: 6000 BT	:	:
121	: Stronger neominophagen C inj 20ml	:	: 300 Amp	:
122	: Transamin S 10% 25ml injection	: 6000 Amp	:	:
123	: Transamin syrup 5% 500ml	: 24 BT	:	:
124	: Tegretol tablets	: 12000 Tab	:	:
125	: Theraptique 30mg (IM)	: 1200 Amp	:	:
126	: Theraptique 45mg (IV)	:	: 30 Amp	:
127	: Terramycin 100mg 2ml (IM)	:	: 500 Amp	:
128	: Terramycin 250mg 3ml (IV)	: 3000 Amp	:	:
129	: Tetrex syrup 25mg 250ml	:	: 20 BT	:
130	: Toresten 0.5 injection	:	: 200 Amp	:
131	: Tricloryl 250ml syrup	: 10 BT	:	:
132	: Trostin-M- 2ml injection	: 4800 Amp	:	:
133	: Uabanin 75ug 1 ml	: 1200 Amp	:	:
134	: Urografin 76% 20ml injection	: 1000 Amp	:	:
135	: Ungentum 500gm ointment	:	: 42 BT	:
136	: Vagostigmine 1 ml injection	:	: 2100 Amp	:
137	: Vitacimin 100mg injection	: 16000 Amp	:	:
138	: Vitacimin 500mg injection	: 9000 Amp	:	:
139	: Vitamedin injection	: 4000 Amp	:	:
140	: Vitamedin tablets	: 32000 Tab	:	:
141	: Xylo ointment	:	: 1800 TU	:
142	: X-Ray film 254x305 mm	: 360 PG	:	:
143	: Wintermin injection	:	: 950 Amp	:

NEW CHORAY HOSPITAL 段階的開院の各1ヵ月分経費概算

Stage	1st Step	2nd Step	3rd Step	4th Step
病 床 数	233 床	389 床	621 床	800 床
外 来 患 者 数	400 人	500 人	600 人	600 人
延 月 間 患 者 数	16990 人	24170 人	33630 人	39000 人
薬 品 費	21237500 [Ⓓ]	31212500 [Ⓓ]	42037500 [Ⓓ]	48750000 [Ⓓ]
給 食 費	2888300	4108900	5717100	6630000
その他医療経費	3737800	5317400	7398600	858000
光 熱 水 費	2548500	3625500	5044500	5850000
施 設 維 持 費	2378600	3383800	4708200	5460000
管 理 経 費	2208700	3142100	4371900	5070000
計	34,999,400	50,790,200	69,277,800	80,340,000
人 件 費	28,166,611	28,166,600	34,527,300	34,527,300
計	63,166,000 [Ⓓ]	78,956,800 [Ⓓ]	103,805,100 [Ⓓ]	114,867,300 [Ⓓ]

日本人専門家試算

別添資料 ①

NEW CHO-RAY HOSPITAL full open 時の経費

算定基礎：

病床数 1,050床 月間延入院患者数 31,500人
 外来患者1日 600人 月間(25日診療)延外来患者数 15,000人

日大病院 患者1日1人当り経費 * 算定係数 ビアストルに換算 備考

医病品材料費	1,875円	1/3	1,250古	日大病院の入院、外来比は1対2なるも
給食材料費	168	1/2	170	
その他医療経費	319	1/3	220	CHO-RAY 病院は2対1と考える
光熱水費	153	1/2	150	日大 入院：850床/日 外来：1,500人/日
施設維持費	143	1/2	140	CHO-RAY 入院：1,050床/日 外来：600人/日
管理経費	193	1/3	130	
計 (患者1人当り1日経費)			2,060古	

ヴェトナム側算定月間人件費 3,453 万古

* 算定係数については本来各科目毎に計算すべきであるが、現地側に資料がなく科目が日本と異っているため専門家の判断により係数を定めた。

(日本人専門家試算)

NEW CHO-RAY HOSPITAL Full open 時の月間科目別経費概算

薬品費	1250 円 × 46500 人	= 58,125,000 円
給食費	170 円 × 〃	= 7,905,000 円
その他医療経費	220 円 × 〃	= 10,230,000 円
光熱水費	150 円 × 〃	= 6,975,000 円
施設維持費	140 円 × 〃	= 6,510,000 円
管理経費	130 円 × 〃	= 6,045,000 円
		<hr/>
計		95,790,000 円
	人件費	34,530,000 円
		<hr/>
NEW CHORAY 月間総経費概算	130,320,000 円	
	× 12 カ月	
		<hr/>
年間総経費概算		1,563,840,000 円

(日本人専門家試算)

別添資料 ㊶

UTILIZATION OF VIETNAMESE CONTRIBUTION DATE :
 TO CHO-RAY HOSPITAL (250,000,000\$00 VN) Sept. 26th 1974

Items No.	List of workes (by priority)	Cost estimate	Remarks
1	: <u>Telephone system</u>	: 7.700.000\$00	: Under contract
2	: <u>Electricity</u> :	:	:
	: -Transformer for new buildings	: 3.299.478\$00	: Completed
	: -Wiring from generator to trans : former (for existing building) ..	: 2.716.597\$00	: Completed
	: -Transformer (for remaining : building)	: 4.930.153\$00	: Completed
	: -Reinforce electricity system for : kitchen and laundry	: 1.050.238\$00	: Completed
3	: <u>Renovation of kitchen and laundry</u> :	:	:
	: -Stove	: 10.675.158\$00	: Completed
	: -Building reparation	: 9.324.842\$00	: Will be completed by end of : Decem. '74
4	: <u>Road and parking</u>	: 30.000.000\$00	: by the end of Jan. '75
5	: <u>Water supply</u> :	:	:
	: -Install 250m/m meter	: 2.500.000\$00	: Completed
	: -New piping for remaining building :	: 2.981.655\$00	: Completed
6	: <u>Corridor from kitchen to new : building</u>	: 5.499.734\$00	: Under construction, will be : completed by November
7	: <u>Fence (on 3 sides)</u> :	:	:
	: -Thuan-Kieu side	: 5.492.713\$00	: Will be completed in October
	: -Tran-Hoang-Quan side	: 7.702.627\$00	: Will be completed by end of : Dec. 1974
	: -Barsky side	: 10.804.560\$00	: Should be postponed until : completion of Auditorium : construction (recommended : by Japanese Side).
8	: <u>Housing for commanding staff : (5 units)</u> :	: 56.192.927\$00	: Will be completed by end of : May 1975
9	: <u>Compound of 10 compartments</u> :	:	: Cancelled
10	: <u>Renovation of</u> :	:	:
	: -Ward No 23 * 24	: 11.500.000\$00	: February 1975
	: -Director house, ward No. 1, 2, 6, : 22, 51	: 55.000.000\$00	: June 1975
11	: <u>Renovation of the Morgue</u>	: 20.000.000\$00	:
12	: <u>Extra workes (not planned before)</u> :	:	:
	: -Fence Pham-Huu-Chi side	: 983.410\$00	: Completed
	: -Dark room	: 714.867\$00	: Completed

A) WORKES ALREADY OR WILL BE COMPLETED BY END OF 1974 :

-No. 1 : 7.700.000\$00
-No. 2 : 3.299.478\$00
 2.716.597\$00
 4.930.153\$00
 1.050.238\$00
-No. 3 : 10.675.158\$00
 9.324.842\$00
-No. 4 : 30.000.000\$00
-No. 5 : 2.500.000\$00
 2.981.655\$00
-No. 6 : 5.499.734\$00
-No. 7 : 5.492.713\$00
 7.702.627\$00
 10.804.660\$00
-No.12 : 983.410\$00
 714.867\$00

106.794.851\$00

B) WORKES WILL BE COMPLETED IN 1975 :

-No. 8 : 56.192.927\$00
-No.10 : 11.500.000\$00
 55.000.000\$00

122.692.927\$00

- TOTAL A and B 229.487.778\$00

- FUNDS AVAILABLE :

24.000.000\$ (F.Y. 1973)

150.000.000\$ (F.Y. 1974)

Total: 174.000.000\$00

別添資料 ㊦

MINISTRY OF HEALTH
CHORAY HOSPITAL

LIST OF OLD FURNITURE
CAN BE USED IN NEW CHORAY HOSPITAL ON MARCH/75

Departments	: Desk:	Desk	:Chair:	Arm-	:Set of	: Cabine	:Cabinet	:Locker
	:	: C.R.S	:	: Chair	:table	: wood	:steel	:
	:	:	:	:	:and arm-	:	:	:
	:	:	:	:	:chair	:	:	:
1. Director's Office	: 1 :		: 1 :	2 :	1 :		: 2 :	
2. Vice-Director's Off.	: 3 :			2 :	1 :			
3. Chief-Nurse's Office	: 2 :		: 30 :		1 :		: 2 :	
4. Medical Department	: :		: :					
- I.C.U.	: :		: 5 :					
- (W1)	: 1 :		: 11 :	5 :		: 3 :	6 :	
- Ophthalmology	: 1 :		: 2 :					
- Health Examination for Personnels' Office:	: 2 :		: 7 :					
- Dentistry	: 2 :		: 4 :			: 1 :		
- Ward 6 (2nd Floor)	: 2 :		: 9 :					
- C. Sterile supply	: 2 :		: 12 :					
- Ward 23	: 18 :			67 :	2 :	: 1 :	47 :	13
- O.R. 23	: 1 :			7 :			: 9 :	3
- Ward 24, 1st F.	: 4 :			7 :				7
- Ward 24, 2nd F.	: 4 :			4 :			: 12 :	
5. Para-medical Depart	: :		: :					
- X-Ray	: 4 :		: 3 :			: 2 :		
- Physical-therapy	: 1 :		: 8 :					
- Laboratory	: 2 :		: 21 :			: 1 :	2 :	
- Blood Bank	: 1 :		: 1 :					
- Pharmacy	: 7 :		: 6 :	6 :		: 8 :		
6. Administrative and Finance Department	: :		: :					
- Administrative Sect	: 5 :	1	: 5 :					
- Personnel Section	: 2 :		: 4 :				: 3 :	
- Accounting Section	: 7 :		: 8 :	4 :			: 2 :	
- Admission-Discharge	: 2 :		: 3 :					
- Materials and Proper- ties Section	: 5 :		: 10 :			: 1 :		
- Linen Section	: 1 :		: 6 :					
- Food Supply Sect.	: 1 :		: 10 :					
- Public Relations and Social Service	: 2 :		: 2 :					
- Maintenance Sect.	: 3 :		: 7 :				: 2 :	
- Salary's Payer Office	: 1 :		: 2 :					
- Medical Records	: 2 :		: 2 :					
- Library	: :		: 25 :					
TOTAL	: 89 :	1	: 204 :	104 :	5 :	: 17 :	87 :	23

この表の中で一部陳旧甚だしく新病院にそぐわない物品も入っている。

Minutes of the Meeting with the Japanese
team on technical co-operation for Cho Ray Hospital

I.- Time and place

September 24th, 1974 from 9:30 a.m. to 13:00 p.m. at the office of the Assistant to the Minister of Health.

II.- The following were present:

2.1. Japanese team

Mr. Torao Fujii, Nihon University
Mr. Akira Nakamura, Nihon University
Mr. Kobayashi, Ministry of Foreign Affairs
Mr. Taketosi Sasaki, Nihon University
Mr. Seiichi Oikawa, Nihon University
Mr. Uchida, First Secretary, Embassy of Japan
Mr. Kodama, Embassy of Japan
Mr. Hashimoto, J.I.C.A. Saigon

2.2. Ministry of Health Staff

Dr. Tran Minh Linh, Assistant to the Minister of Health M.O.H.
Dr. Nguyen Van Hong, Special Assistant to the Minister of Health, M.O.H.
Dr. Truong Minh Cac, General Secretary, M.O.H.
Dr. Tran Quy Nhu, Director General of Health, M.O.H.
Dr. Nguyen Kien Ngoc, Director of Planning and Programming
Dr. Ho Thanh Ba, Director of Curative Medicine Directorate
Mr. Tran Dinh Quyen, Chief, Architecture Bureau
Mr. Le Van Danh, Director of Personnel and Financial Directorate
Pharmacist Cao Van Hong, Chief, Hospital Management Service
Miss Trinh Thi Loan, Chief, Nursing Bureau, Service of Nursing

2.3. Cho Ray Staff :

Dr. Truong Minh Tien, Director of Cho Ray Hospital
Mr. Nguyen Ngoc Man, Hospital Administrator.
Mr. Huynh Tuan, Hospital Manager
Mr. Nguyen Van Minh, Hospital Nursing Supervisor

III.- The meeting was chaired by the Special Assistant to the Minister of Health

IV.- Purpose of the Meeting :

To provide the answers to the questionnaires submitted by the Japanese Mission.

- 4.1. Schedule for the opening of the new Hospital
- 4.2. Steps up to the time of full-opening, cost for each step, and its basis for estimation.
- 4.3. Available budget for each step.
- 4.4. Organization and assignment of personnel
- 4.5. Authorization of by-laws and S.O.P.
- 4.6. Progress of the works in the framework of 250 millions V.N. piasters.
(ex. corridor connecting kitchen and wards, improvement of kitchen, etc.)
- 4.7. Purchase of non medical equipment and re-use of old furniture.

V.- Discussion :

5.1. Japanese financial aid :

- One hundred million Yen of the Japanese financial aid to running cost of the Cho-Ray Hospital for the 1974 Japanese fiscal year has been accepted by the Japanese Government.

- Clarification of this financial aid :

The Japanese Government understands that Vietnamese Government has full responsibility to operate the hospital when it will be completed. Because of the special situation of the country, Japanese Government has decided to provide financial assistance to Cho-Ray Hospital for not more than 3 years.

- Suggested use of one hundred million yen :

a - Medicine

b - Medical consumables (expendable)

c - Maintenance of hospital facilities and equipments.

- The Vietnamese Government had asked Professor Takeuchi to give assistance in :

a - Increase of food allowance for inpatients.

b - Administration cost.

c - Research and training cost.

Because of no foreign currency character of these aids, Japanese Government must have financial aid by cash, this is against the foreign aid policy of the Japanese Government, so this can't be included in Japanese financial aid. In principle these costs must be taken care by the Government of Viet-Nam.

5.2. Utilization of counterpart fund :

Japanese Government suggests the possibility of Viet-Nam side to request the utilization of counterpart fund for the management of Cho-Ray Hospital.

There is a decision that Japanese financial aid will last more than 3 years, however, next year Japanese continue to request the Ministry of Financial of Japan for continue financial support.

Clarification of questions:

- This fund of 100 million yen is available until March 30th, 1975.

- If the money is not spent within this period there will be difficulty in asking for the coming year financial aid.

- In principle, G.V.N. must spend this fund to import Japanese equipment, pay for Japanese services. Japanese team and Cho-Ray staff will meet and discuss this matter in detail.

- Dr. NGOC suggested that the counterpart fund issue raised by Mr. KOBAYASHI should be in grant form instead of loan like past humanitarian assistance projects.

5.3. Vietnamese government has responsibility to make a draft plan on utilization of this one hundred million Yens with Japanese experts, and it is limited to medicine, expendable and maintenance of medical equipment and hospital facilities.

5.4. Questions and answers :

- 5.4.1. Period utilization of this year fund, when to start and when to terminate.
- 5.4.2. Inauguration date approximately in mid April 1975.
- 5.4.3. Grant carried out by contract between G.V.N. and Japanese must be verified by the Government of Japan.
- 5.4.4. Japanese experts will advise Director of Cho-Ray hospital on medicine existing in Japan.
- 5.4.5. Determine sizes and quantity of X Ray films.
- 5.4.6. It is necessary to determine what kind of equipment is to be maintained by contract and the time covered by this contract to prevent shortage of money.
- 5.4.7. Determine what kind of equipments need to have maintenance.
- 5.4.8. Hospital 1st step opening is in mid March 1975 because of the delivery problem of equipment and furniture by supplier.
- 5.4.9. Non medical equipment is supported a part from Japanese and the rest will be taken care by the G.V.N.
- 5.4.10. Available budget for Cho-Ray hospital in 1975 estimated at 513 millions V.N. plasters.
- 5.4.11. There is no change in matter related to organization and autonomous system has been approved in principle by the Cabinet.
- 5.4.12. Matters related to the renovation of kitchen and laundry, water supply, corridor will be completed 1st November 1974.
- 5.4.13. Fence completed on TRAN HOANG-QUAN street side in 2 months. Barsky and THUAN-KIEU street side by the end of December 1974.
- 5.4.14. Repairing of ward 23, 24 started in January 1975 and completed in March 1975, ward 2, 6, 21 and 22 will be done in mid March 1975.
- 5.4.15. The progress of work will be submitted in detail.
- 5.4.16. Number of furniture needed for Cho-Ray hospital such as: chairs, benches, stools, refrigerators, blackboards etc... M.O.H. can not buy all items on lists proposed by Japanese Government because of lack of funds.
- 5.4.17. M.O.H. suggested to use 100 million Yens to buy additional furniture; Japanese side did not concur:
- 5.4.18. Revised the utilization of V.N. 250 million plaster contribution.
Meeting ended at 13:00 p.m.

1974

October

Special Assistant, M.O.H.

Chairman

Secretary

Miss. TRINH THI LOAN

Dr. TRAI-MINH-LINH

- 1.- Scheduled quantity and method of supply of medicine and medical expendables (including such materials as linen) which Vietnamese Government is to extend to Cho-Ray Hospital after the opening of its operation
 - a)- Medical and expandable items :
for 1975, Choray Hospital will be given 90 million\$ VN by MOH and 60,000\$ US given by USAID in the medical logistic Program.
 - b)- Linen supplies :
Cho-Ray cannot purchase these items before the opening of the new hospital because no money is available at this moment
- 2.- Drafting of a law or ordinance for Cho-Ray Hospital to become autonomous : MOH will be given
- 3.- Concerning the utilization of the aid fund
 - 1). Concrete description of purchasing article classified in each item of linen medical expandables (please refer to Annex G1, G2, G3, G4)
 - 2). Method of maintenance and repair of the equipment and medical machinery of the hospital (please refer to Annex 1)
 - a. For the maintenance of the elevators :
Contract has been made with Hoa-Ky Hang (a Chinese Company) representative of Mitsubishi Company as being suggested by Japanese experts in construction field,

• An important point about the elevators :
Until now no drawings of the elevators are given to the hospital by Satow Office. Therefore, we request to have these drawings to be kept by the hospital.
 - b. For the maintenance of other machinery system already installed (such as generators, boilers, air conditionings, telephones, broadcasting, water pump etc., and also medical equipment as X-Ray apparatus, sterilizers...)

The hospital is going to select among the contractors who are sending application forms for maintenance. Hopefully these contract will be signed by the beginning of 1975 (Please refer to annex 1 for requirements for being maintenance contractors of the new Choray Hospital)

The maintenance cost cannot be estimated at this moment due to the changing in prices and the amount and kinds of machines which need maintenance are not completely known.
 - 3). The periods of implementing
-5 years starting fiscal year 1975
 - 4). The date of both start and end of the aid which Vietnamese side hopes :
 - a. The aid of 100 million Yen should be ended by the end of February 1975 (The tentative opening date is March 15, 1975)
 - b. for later years :
-5 years starting fiscal year 1975 (April 1st, 1975?)

5). Logistical schedule for the materials realized by the aid (for instance, purchase them at one time or dividing into several times)

a) Linen : at one time and does need to purchase the same amount every year. Because later years the need will not be as much as the first year.

b) Medicine :

The medicine can be purchased 2 or 3 times a year, on yearly basis

c) Consumable items :

* Such items as cotton supplies (cotton, bandage, compresses, etc...)

* Such items can be reused :

The same as for linen supplies

4. ヴィエトナム国新チャーライ病院放射線部門
無償供与機材据付検収指導報告

派遣専門家

派遣期間

岡本 十二郎

49.11.8 ~ 49.11.17

1. 放射線棟における X 線診断装置設置進行状況

- 1) .放射線棟の取図と各部屋の使用目的は次図に示す通りであった。すなわち、各部屋に標識或は 1~10 までの番号が附されており、下から分り易くなっていた。
- 2) .各部屋の割当は本委員会で計画した通りで、各部屋の X 線診断装置も計画通りに配置されていた。私が現地到着時点では一般撮影装置については作動も良好で既に撮影テストも行われていたが、脳血管撮影と心血管撮影装置について全力を傾倒して作業中であった。
- 3) .装置の据付に従事していた技術専門家は島津製作所所属の次の 5 氏である。極めて熱心に作業に従事され順調に進行した事に敬意を表したい。

- i .東京支社 医用機器営業部技術課 主任 漆 原 清氏
- ii .放射線機器三条工場 工務課 主任 中 井 啓 治氏
- iii .京都本社 医用機器営業部販売促進課 技術担当 一の木 元 治氏
- iv .京都本社 電子管工場技術課 主任 神 戸 邦 治氏
- iv .大阪島津放射線サービス株式会社 中 村 吉 次氏

2. 島津関係機器引渡し検収立会いについて。

- a .上記技術者の微調整終了に伴い、11月12日よりベトナム側責任者と三菱商事株式会社責任者及び島津製作所技術者の三者間で検収が開始されたが立会人として小生及び藤井専門家が立会い、11月14日午前で無事検収を終了した。検収関係者は次の通りである。

- 1) ベトナム側：チョーライ病院長 Dr. TIEN, 副院長 Mr. MAN. (管理長)
電気技術長 Mr. THACH,
衛生部員 Mr. THE, Mr. HUN, Mr. PHUC, Mr. SAU, Mr. KHOI,
Mr. LICH.

- 2) 日 本 側：三菱商事 KK. 医療事業部・医療システム第 2 課 西 村 重 喜氏
同 サイゴン駐在員 小 沢 雄 士氏
大南サイゴン駐在員 近 藤 庄一郎氏
佐藤設計事務所 サイゴン駐在員 久 松 博氏
島津製作所 技術専門家代表 漆 原 清氏
同 上記技術者 四 名

- 3) 通 訳：サイゴン在住 大 先 稔氏

b. 検 収 状 況

検収時に当り、三菱商事西村、小沢氏が用意して来た X 線装置に関する一さいの納入装置形式名及び付属品等記載書(20頁)二通を持参し、一通はベトナム側(主としてタック氏

が担当していた)に渡し、現場に於て、一箇、一箇チェックし両者確認了承の形をとって行われた。同時に装置については、すべて作動を実際に行い異常不備の有無を確認した上で、相手側が了承した。備品、予備品についても確認し合し、極めて厳重な点検のもとに行われた。現地の三菱商事及び島津の技術者は初め12日の1日ですませる予定でおったらしいが、上記の如き細部と作動状況も兼ねての検収になったので、2日~3日もかかり最終の検収終了印取りかわしは14日であった。

放射線関係の作業進行についてはもとより、検収に際しても藤井専門家の絶大なる御指導と御協力を得たことを附記し深謝致します。

(註) 1) 検収に当り困った事は、脳血管撮影と心血管撮影用のロールフィルムが準備されてなかった事。また、16mm映画フィルムもなかったこと。

従って、実際に撮影テストは行われていない。

2) たまたま、ロールフィルム1本が送られて来たが、遺憾なことに、税関で開封している。

今後、フィルム等を送るときは、開封しないよう何等かの手続きを考慮すべきであろう。

3) 人体透視、撮影テストを行うにも未だ患者が居合せないので、藤井先生、私を含めた技術者何人かが被検材料になった。人体ファントムを用意しておいて欲しかった。

4) Operator の中に日大病院で指導、教育を受けたTHEE君がおり、操作につき知識があり且熱心で、非常に心強く思った。

5) 各装置の使用法については島津派遣技術者が3ヶ月間の間に指導をしたし、検収時にも指導と注意事項を説明した。

3. 現場を見て気づいた二、三の希望事項

1) 藤井教授から御指摘があった事で、フィルム入換室を図の⊗に設けて欲しいこと。(暗室になるので有利)

2) 同様に16mm映画フィルム現像器を②印の位置に設置するよう配慮して欲しいこと。
(この機器は納入済み)

3) 機器の検収は終了したが、各室の備品例えば、机、寝台、椅子、戸棚、消毒用手洗、黒板、シャークステン、防護衣及び手袋等は未だ整備されていなかった。
(操作室の椅子は高い型式のものが必要である)

4) 術者の災害防止の面から線量測定器(サーベメータ式)を備える必要がある。

4. オペレーターとの合会に於て、当方の注意点と相手側の希望点

a. 当方より注意した事

- 1) 一般撮影装置については開院までに時々作動してみる事。但し、脳血管及び心臓撮影装置はロールフィルム無しで作動させると故障の原因になるので、作動練習はさけて欲しい。
- 2) 操作技術を知らない人には勝手に作動させないこと。
- 3) 開院まで使用しない機器にはカバーをしておくこと。
- 4) 盗難予防を厳重にして欲しい。
- 5) 診断に適する写真を撮影することに努めること。そのためには医師の希望するよう、撮影条件を色々検討せねばならない。

b. 相手側の希望(国際協力事業団に対して)

- 1) 故障が起ったら困るので、当分島津から技術者を一人でも派遣して貰うよう配慮して欲しい。
- 2) オペレーターを日本に派遣勉強させて貰えるよう伝えて欲しい。

5. 今後の問題点

- 1 設備上については前述した二点を実施して頂きたい。
- 2 放射線棟管理運営。

院長、副院長のもとに Dr. BINH・電気技師タック氏、オペレーター1人により管理運営に専念して欲しい。同時に健康管理にたづさわって欲しい。

(註) Dr. BINH は9月より11月まで3ヶ月日本に派遣され、11月29日に帰国した。

放射線科部長の予定。なお、本人は9月中日大病院で指導を受け、10月は私共の東京医大で、11月は島津製作所(京都)で管理運営、装置の操作手技及び診断学を勉強したものである。本人に対しては、チョーライ病院備付け類似の装置を実際に見せ、また、日本の技師数の実状を説明してある。

- 3 当分の間、保守点検に必要な技術者(島津)を派遣し装置の円滑な作動と技術の指導をすよう要請する。
- 4 フィルム、現像液、造影剤等の医療消耗品を日本側で供与するの否か。

今後のかかる協力資料の参考にしたいと思い、次の諸点を質問したが、私の帰国までには解答を得られなかった。この点につき橋本調整員にも御願ひして来た。

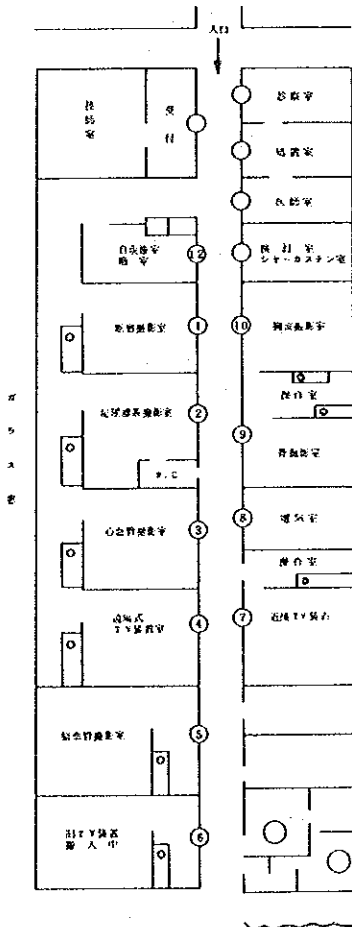
- i オペレーターは現在何人いるのか。開院までに何人にするのか。将来何人位にする考えなのか。

- Ⅱ 現在、どういふ病院が多く、どの部位の撮影が多いのか。
- Ⅲ 現在、1日の(或は1ヶ月当り)撮影部位と件数
- Ⅳ 現在、フィルム、現像、造影剤等はどこの製品をどの位使用しているのか。容易に入手出来るのか、価格は

以上の如き概要を知ることにより、フィルムのサイズ、必要数、その他も概算出来ると考えている。また、技師、医師等についても考慮すべきである。

何れにしても極めて優秀な施設と機器を完備しており、有効、且円滑に運営、利用されることを切に望むものである。

放射線科の見取図と
設置装置及び機器

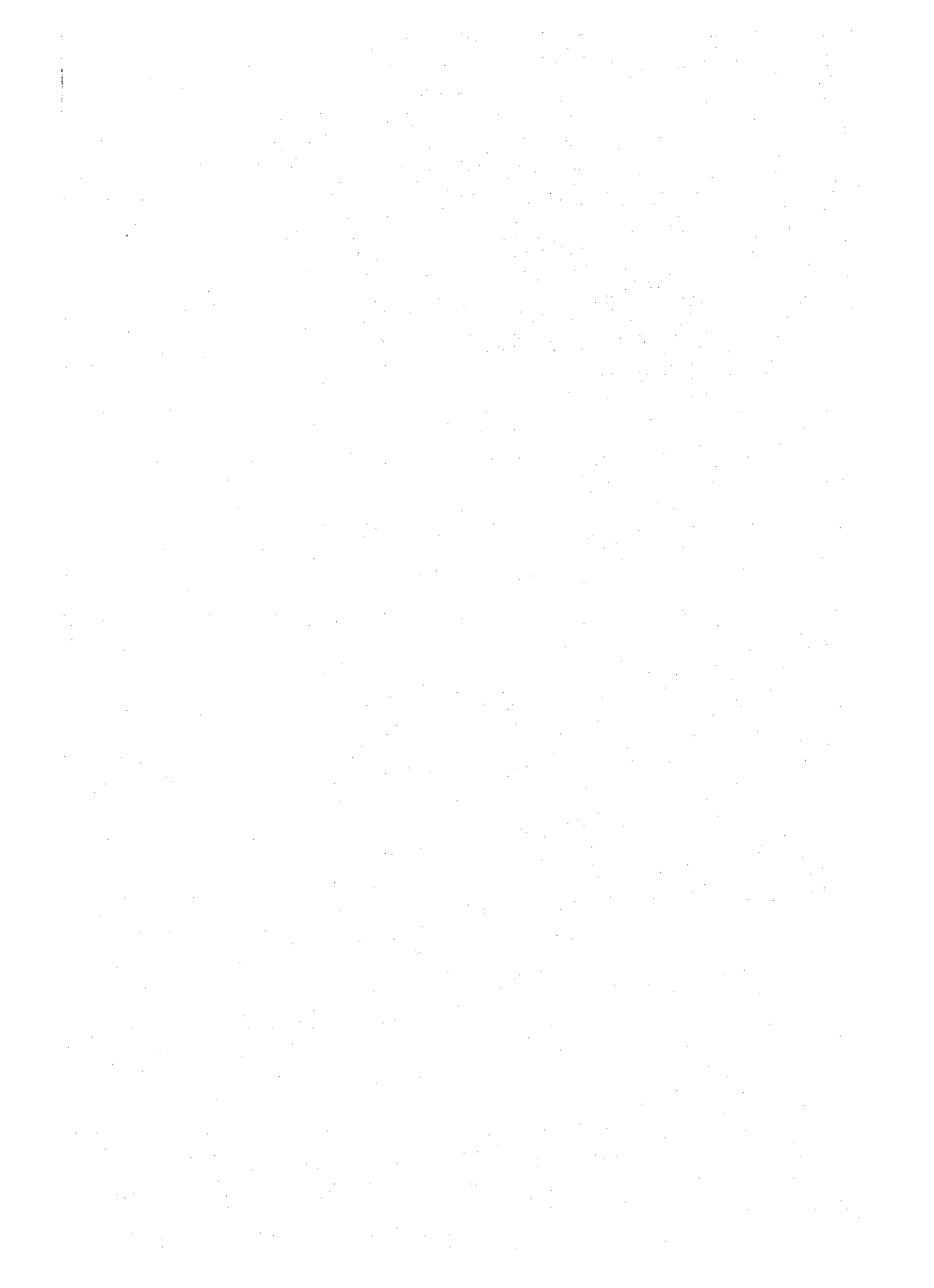


医療器材名

1. 断層撮影装置 (1台)
- 一般撮影装置 (1台)
2. 泌尿器系撮影装置 (1台)
(婦人科兼用)
3. 心臓血管撮影装置 (1台)
4. 遠隔式TV装置 (1台)
(消化管、その他一般透視撮影)
5. 脳血管撮影装置 (1台)
6. 旧TV装置移動搬入中 (1台)
7. 近接TV装置 (1台)
- 8.
9. 骨その他の撮影装置 (1台)
10. 胸部撮影装置 (1台)
小児撮影台
11. 回診用(移動式)撮影装置 (1台)
12. 自動現像器 (2台)

ヴェトナム国新チョーライ病院開院前
技術協力のための専門家派遣報告書

第 2 部



1. 本件専門家派遣に至る経緯

本件派遣については、昭和49年12月25日、後記の出席を得て新チャーライ病院運営管理技術協力実施に関する今後の問題について打合せ会議が催され、その場で検討された結果を受けて派遣されたものである。

即ち、同日の会議で、新チャーライ病院運営管理技術協力実施のための医療協力実施調査団によるベトナム側との合意議事録（R.D.）取り交しに関する日本側の基本方針等、本件技術協力実施に関する問題が検討されたが、その際、わが国の無償協力による同病院に対する医療機材等の供与第三次分（外務省経済協力第二課所管）の新病棟内配置と据付け検収指導並びに昭和50年3月中旬に予定された新病院開院に向けての最終的開院準備に関する技術指導のための専門家派遣の必要性が、R.D. 取り交わしにもとづく新チャーライ病院運営管理技術協力実施開始以前における位置づけ如何とも関連して議論された。

この点につき外務省技術協力第一課熊谷課長は、外務省経済協力二課所管の無償協力より派遣したという性格はあるとしてもこれら機材の現地における病棟内レイアウトや据付け検収指導そのものは技術協力としてとらえるべきである旨発言し、また当事業団医療協力部後藤部長より、本来開院準備段階を含めたチャーライ病院運営管理技術協力を行うべく事前にR.D.を取り交わした後、当該R.D.にもとつき機材検収指導のための専門家派遣を行うことが望ましいが、本件協力の現状を見た場合、今後の技術協力実施上のトラブルを未然に防いでおく手段を尽くしておくことは大事なことであろうとの発言があった。

これらの発言により同日の会議で、新チャーライ病院運営管理技術協力実施調査団の早期派遣を図る一方、本件専門家派遣についても、コロンボ計画にもとづく技術協力ベースで現地での病棟内搬入及び据付け実施スケジュールにも合わせて早急に実施することとなった。

2. 専門家派遣実施

1) 専門家氏名

三宅 史 郎（日本大学医学部助教授）
中 村 晃（　　　　　講 師）
中 村 俊 彦（　　　　　〃　）
斎 藤 誠（　　　　　臨床検査技師）
林 克 次（順天堂大学医学部付属病院中央検査室検査技師）
森 伴 雄（　　　　　〃　　　　　）

2) 派遣期間

昭和50年1月26日より同年2月8日まで（14日間）

3. ヴィエトナム国新チャーライ病院運営管理
及び無償供与機材据付検収指導報告

派遣専門家

三	宅	史	郎
中	村		晃
中	村	俊	彦
斉	藤		誠
林		克	次
森		伴	雄

1) 日程並びに指導概要

1月26日(日)

10:00 羽田発

13:00 香港着 シェラトンホテル泊

1月27日(月)

9:00 香港発

11:00 サイゴン着

チャーライ病院専門家宿舎にて JICA 平井所長、青木調整員と日程打合せ。

15:00 大使館訪問

渡辺参事官、内田書記官よりベトナム一般情勢を伺う。

1月28日(火)

9:00 厚生省訪問

Dr. Tran Mink Linh; Special Assistant to the Minister
Dr. Nguyen Kien Ngoc; Director of the Planning and Programming Directorate.

Mr. Le Tuan Anhi; Private Secretary MOH.

表敬

11:00 搬入現場視察

14:00 病院側との打合せ

Dr. Truong Minh Tien 病院長

Mr. Nguyen Ngoc man 副院長

Mrs. Ho Thi Phuong Lan 総婦長

Mr. Hanh 医療資材課長

三宅、青木調整員

イ) 現在行われている第3次供与分医療機材の検収方法

Vietnam 側は医療資材課長の Mr. Hanh (薬剤師) が唯一人で数的な確認検収と、医療機器(特に臨床検査関係)の機能的な確認検収(医療機器の使用法とメンテナンス配線線図等)を行なっているので非常に時間を要し遅々として検収が進捗しない現状である。臨床検査関係の機器については、わが方の専門家がその機能的な検収ならびに Counterpar-

りへの使用法の説明を行い、共同で機器の操作を行うこととして、Mr Hanhは数量的な検収を行ってもらいたい旨病院長に申し入れたところ快諾された。

ロ) Counterpart

CounterpartのListの提出を求めた。臨床検査関係では血液、血清、生化学、一般検査(ベトナム側ではParasitology, Urine Analysisと呼んでいる)、病理、細菌、血液銀行の7つのセクションと生理機能検査部門に別れているが、7つのセクションのチーフ(医師又は薬剤師)と各セクションの技師のリストが後日提出された(表1)。

これで見限りでは、臨床検査関係の総合的な責任者は、Dr, Pham Cuu が病気で倒れているので、サイゴン大学医学部 Dao Huu Anh 教授である。又病理のチーフの Dr, Bich は Nguyen Van Hoc 病院より2月3日(月)より着任することになっており彼女が病理部門のチーフと臨床検査部門全般の責任者となる予定である。

尚 Dr, Bich はバンコックで1年間研修の経験があり、昭和51年にはアメリカで更に臨床病理の研究を行う予定である。

ハ) 携行できなかった試薬の現地入手依頼

アルコール、アセトン、キシロール、クロロフォルム、酸、フェルマリン等可燃性試薬の入手を依頼した。入手まで数日かかる予定。

1月29日(水)

新病院玄関前に野積みになっている脳外科プロジェクト機材の開梱、分類、カンファレンスルームへの一時搬入を行う。Counterpartが未定であり、機材据付けのための部分的な停電、断水等がしばしばあり、加えて試薬の入手に時間がかかるためサイゴン周辺の病院施設見学を行うこととする。

1月30日(木)

Vi Dan 病院、大統領夫人をChairmanとするベトナム婦人福祉協会立の産婦人科、小児科を中心とした病院(1971年設立)。有料制、但し100床は無料。月間運営経費3千万ピアスター Saint Paul Clinique 私立、180床。院長フランス人尼僧医師21名の開業医師と契約、その医師を通じてのみ入院可能、患者は医師にDoctor feeを払い、病院にHospital feeを払う4,500ピアスター Perday(一等)、700ピアスター、アメリカスタイル。

1月31日(金)

10:00 たまたま日本大学医学部坂部助教授(外科学)がインドの学会参加の帰途来越

されたのを機会に病院側へ同教授の講演開催を申し入れたところ是非お願いしたいとのこと。早速、新装になり1月27日に引渡しの終わったばかりの大講堂でコケラ落しに坂部助教授の「制癌物質と癌の免疫」と題する講演が催され、その後サイゴン大学医学部教授、チャーライ病院医師等との間で熱心な質疑応答があり、多数の参加者に感銘を与え、更に講堂の音響効果のすばらしさを立証した。尚一部専門家はCho Quan 病院見学。
午後Nguyen Van Hoc 病院見学。

2月1日(土)

第1回セッションチーフと専門家との合同ミーティング

各セッションチーフに新任者が多いためか、或いは院内での情報伝達が悪いのか「若しこの部屋に何々があればもっと楽に仕事ができるであろう」式のRequest が続出。

2月2日(日)

市内外見学

2月3日(月)

各セッション作業開始

2月4日(火)

中央診療部門点検。

病院主催昼食会。

参事官主催夕食会。

2月5日(水)

第1期開院予定病棟点検。

Logistic副所長Mr Tran Kienと今後の消耗品についての検討。

2月6日(木)

Mrs, Lan とリネン関係の問題で打合せ。

2月7日(金)

Mr Man Mrs Lan 三宅、中村、院内巡視。

第2回セッションチーフと専門家の合同ミーティング。

午後Lab 関係者一同主催で専門家招待 Tea Partyに出席。

2月8日(土)

9:00 サイゴン発

19:20 東京着

2) 検収状況

第3次分供与機材は主として建築と関係の少い機材が大部分を占めている。

しかしその品目は286品目、数量は約8,000点を越える膨大なものである。2月7日現在ではその $\frac{2}{3}$ が完了し今月中にヴィ側の検収は終了の予定である。そのうちヴィエトナム側に操作方法を指導習熟させる必要性のあるものは主として臨床検査関係の機器である。サプライヤー或いはメーカーは一応電気、水を通して機械が動けばOKであるが今回われわれ一行が行った検収は短期間で検査機器に実際の試料を入れ試薬を入れ、機器の性能が正常であるか否かをCheckしたのである。短期間に供与機材リストの中から、試運転用の試薬をリストアップして携行し、ヴィエトナム側と試運転まで行うことには相当の困難があり、多大の努力を要した。

尚今回英文Manualの欠落しているものはサプライヤーに注意を促してある。2月中旬に合せるとの解答であるが今後駐在調整員、派遣専門家によるCheckが必要である。

又供与機材の中に日本語で記入されているものがあり、ある程度止むを得ないものもあるが、例えば視力計が日本語のひらかなである様なものは国際標識に交換を命じたものがある。

又冷蔵庫、顕微鏡、医療用什器等各セクションに全部行きわたらない品目についてはその配分をTien 院長に一任してある。

3) 運営上の問題点

イ) 人の問題 一般的に日本で研修した技術をヴィエトナム側で伝達講習をしないでその技術を独占している傾向が強い。

a 臨床検査部門

配置された機器についてヴィエトナム側技師が短時間で操作方法をMaster したとは考えられない。医師薬剤師検査技師達の一番の関心事は日本人の技師が今後チャライ病院に来てくれるかどうかの点である。われわれの帰国が2月8日であることを知った医師の一人が、不安そうに今後日本人の技師の派遣の可能性について質問した。私は多分その可能性はあるであろうと答えたとき、その医師は安堵の胸を撫で下した顔つきであった。今回日本人技師、血液、血清、血銀関係1名、生化学・一般検査1名、細菌1名、病理1名、生理機能1名、計5名の専門家の派遣が必要と考えられる。尚表1に掲げられた人員以外に旧病院の臨床検査室に20数名の技師が現在働いているが、新病院へ移行するものとみられる。

b 生理機能検査部門

現在日本で脳波、心電計の研修を終了したMiss Kim Quiがチーフとして配置され

ているが、その配下に4名の人員が配置される予定。先述した如くこの分野への日本人専門家の派遣は是非に必要である。

以上臨床検査部門生理機能検査部門について述べたが、今回の検収の際、微かな故障(ゴミづまり)ですらヴィエトナム側で発見できないで欠陥製品であるかの如く云われた経験があり、メンテナンス、修理関係のエンジニア専門家(手術室、I.C.U C.C.U、外来、病棟関係機器を含めて)の必要性が痛感された。

o 放射線部門

ほとんど大部分が前回検収済みであり、技師長の Mr The が機器の操作は、Master しているようである。Mr The の他に6名の看護婦(大)を含めて16人配置されるという。彼の試算によると外来、救急、病棟200床オープンの際には一日300枚位撮影予定であるという。Mr The 以外の技師の能力は全く不明。日本人の技師専門家最低2名は必要と考えられ、更に修理、メンテナンスのエンジニア1名が必要と考えられる。

d 手術室 中材 I.C.U C.C.U.

これも大部分前回検収済みである。手術室の整備は進んでおり、モデルルームを一室備えており、その手術室は現在直ちに使用可能である。

e 外来 病棟

総婦長 Mrs Lan によれば看護部門の人員はほぼ充足できる見通しである。病棟の若い看護婦に看護婦のシフトについて質問をしたところ三交替制(07:30~15:30・8名、15:30~22:30・3名、22:30~07:30・2名、off 2名)、一単位52床に対し15名の看護婦配置をすると即座に答えたので彼女達の意識の高揚に驚かされた。

f リハビリ部門

一番最初に検収の終了した部門である。機器類の使用方法は簡単である。患者数の予測は不可能であったが、外来患者の訓練を主とするため、患者数は相当多くなることが予想される。周辺にベンチ等一番欲しい部門である。

g 救急部門

Tien 院長によると現在でも1日20~40名の救急患者(主として脳外科関係)が来院している。開院後この部門の混雑は充分予想される。

h その他

第6病棟にあるR.I.関係機器が現在の脳外科病棟23へ移転される。R.I.の責任者は医学部のChat教授である。そこへ来る患者は病院の正規の手続をとらないで直接R.I.

へ行くという。今後の問題として病院側（厚生省）と医学部側（文部省）との調整が必要である。

ロ) 物の問題

医療消耗品、薬品、リネン類については現在検討中であるが実際には開院してみないと確実な業務量の把握は困難である。臨床検査関係の試薬類についてはリストをヴェトナム側に提出させた。日本であればKilil を使わなくても検査可能と思われるものがKilil の形でrequest されている。今後派遣される専門家の長期間の努力に俟つ以外は急激な改善は考えられない。中材関係のエチレンオキシドの補給も検討の要がある。放射線関係のフィルム、現像定着液も差当り自動現像でなく、手現像で行える状態である。今後派遣される専門家は出発前、現在供与されている機器に日本国内で充分習熟し、更にその機器に必要な消耗品、試薬の現地での入手可能性を検討の上、もし不可能であれば最低限携行すべきであると考ええる。

4) おわりに

病院管理のむつかしさは多職種小人数の小集団の集りであるせいとも云われる。ましてや長い間戦火の絶えない国への医療援助としての病院改築である。しかしすでに矢は放たれた。2週間の滞在期間中毎日のように諸外国人が病院見学にきているのをみた。すでに技術援助の申し入れがあったとも聞く。Cho Ray Project を成功させるもさせないも日本人の頭脳であり、技術であり、Heartであり、ハラであり、熱意である。更にそれらはある程度物と金で裏付けられていなければ竹槍戦争の再現に終る可能性が、ことチャーライ病院に關しては充分予想される。

今こゝで援助のPolicyやPhilosophy をいくら論じてもChoRay病院はRunしない。多くの人々の御協力でやっとOpening までこぎつけたとの感慨が、計画初期より関与した者にはなおさら深い。関係者御一同に更に今後の御協力を願う次第である。

%% LABORATORY MEMBERS STAFF
 PR. DAO HUU ANH, DEPARTMENT CHIEF
 (PATHOLOGIST)

SECTION	NAME	FUNCTION
Hematology	Dr. Tran-Van-Binh	M.D. Section Chief
	Miss Nguyen-Thi-Tri	M.T. Assistant
Serology	Dr. Tran-Van-Bihn	M.D. Section Chief
	Miss Tran-Thi-Nhan	M.T. Assistant
Biochemistry	Mrs. Ngo-Thi-Hieu	Pharmacist, Section Chief
	Miss Luong-Thi-Bup	M.T. Assistant
	Miss Luong-Thi-Quyên	M.T. Assistant
Parasitology Urine Analysis	Mr. Diep-Ngoc-Chau	Pharmacist, Section Chief
	Miss Mai-Thi-My	M.T. Assistant
Pathology	Dr. Nguyen-Ngoc-Bich	K.D. Section Chief
	Miss Phan-Thi-Rau	M.T. Assistant
Bacteriology	Miss Nguyen-Thi-Bieh-Tien	Pharmacist, Section Chief
	Mr. Nguyen-Van-Phu	M.T. Assistant
Blood Bank	Dr. Ngo-Trong-Khai	M.D. Section Chief
	Miss Bui-Thi-My-Loan	M.T. Assistant

